

令和7年度
仙台市市民協働事業提案制度

文化芸術アウトリーチ活動 実態調査アンケート 結果報告書

2025年11月

一般社団法人PLAY ART せんだい、仙台市

目次

01

アンケートについて

02

アンケート結果

01 アンケートについて

アンケート調査実施要項

1. 調査の目的 仙台を中心に、アウトリーチに取り組んでいる公共団体、公共施設、民間団体、アーティスト個人を対象に、アウトリーチ実施の実績やアウトリーチを実施することへの意識を調査し、今後のアウトリーチ活動充実のためのデータとしてまとめること
2. 調査実施期間 2025年8月1日～8月31日
3. 調査対象
 - 内閣府NPOポータルサイトデータベースに登録された団体のうち、以下に当てはまる団体
[所轄庁：仙台市] [活動分野：学術・文化・芸術・スポーツ]
 - 下記に掲載されている仙台市の公共施設
仙台市WEBサイト〉公共施設案内〉その他文化施設
 - 財団法人仙台市市民文化事業団による助成団体
 - これまで「仙台市文化芸術による子供育成総合事業実行委員会」で事業を行ったアーティスト、団体
 - これまで「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」みやぎ実行委員会」で事業を行ったアーティスト、団体
 - その他独自調査によりリストアップしたアーティスト個人や任意団体
4. 調査方法
 - メールによるアンケート調査の協力依頼 約358件
 - web アンケートのフォームからの入力による回収
5. 回答状況 78件
(WEBフォーム70件、アンケート用紙8件)
6. 分析方法
実態調査委員会の開催
市内の文化芸術活動に精通した有識者からなる実態調査委員会を設置し、協働課を交えた調査内容に関する意見交換を行い、報告書に取り入れました。

[実態調査委員]
委員長 菅野幸子 (AIR Lab アーツプランナー／リサーチャー)
委員 柴崎由美子、高橋梨佳
(特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン)
委員 千田優太 (一般社団法人アーツグラウンド東北)
委員 八巻寿文 (国境なき劇団代表、せんだい演劇工房10-BOX 元工房長)
7. 調査委員会概要 第1回：6月6日
内容：アウトリーチ活動の定義、調査団体のリストアップ
第2回：7月7日
内容：アンケート設計、項目の精査
第3回：11月7日
内容：調査結果の分析、意見交換

調査内容

I. 回答者自身の活動について

- 回答者の立場、活動分野

II. アウトリーチについて

- 活動範囲、活動期間、活動が盛んだった時期など
- 活動場所
- 活動予算、資金源をどこから得ているか？

III. アウトリーチやワークショップ全般について

- アーティスト・コーディネーター自身が受けた効果や影響
- アウトリーチやワークショップを実施する上で感じた課題
- 参加者として受けた経験、自身が受けたアウトリーチなどでの記憶に残るエピソード
- 研修機会の必要性、どのような研修の内容が必要か
- アウトリーチやワークショップでの記憶に残るエピソード
- 地域の文化施設や文化団体
- NPO 等への意見・要望
- アウトリーチなどを実施する目的または効果
- 具体的なアウトリーチなどの効果、継続した場合に期待できる効果
- 最も大きい効果、あるいは期待される効果、どのような能力や心を育むか
- 継続した場合に期待できる地域社会への効果
- 文化施設等と学校との連携の必要性、連携に必要な機会やしきみ

アンケート結果

設問



問1 | 活動経験の有無

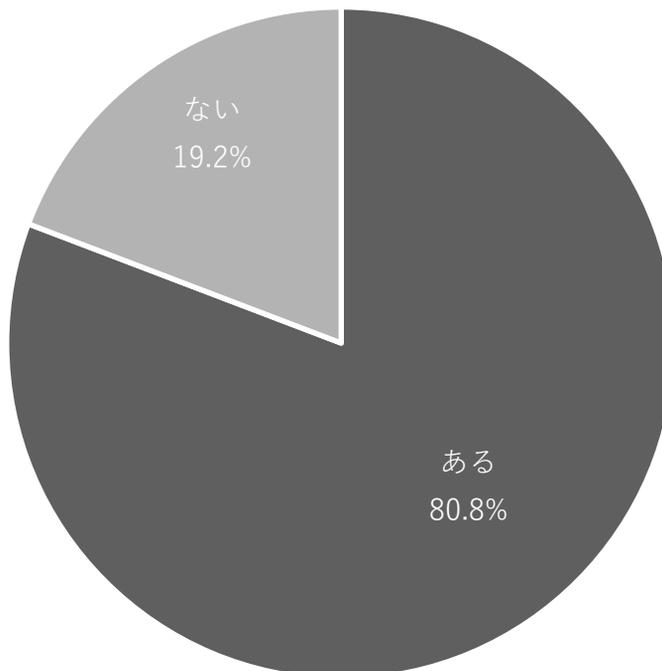
これまでの活動や事業において、アウトリーチ活動を行なったことがありますか？

回答者78名のうち、アウトリーチ活動を行なったことが「ある」と答えた人数は63名で、全体の80.8%を占める。

なお、以降のアンケートは、アウトリーチ活動を行なったことが「ある」方を対象とした。
(アウトリーチ活動の経験が「ない」方はアンケート終了)

活動経験の有無

	合計	ある	ない
全体	78 100.0	63 80.8	15 19.2



問2 | 回答者の立場 1/3

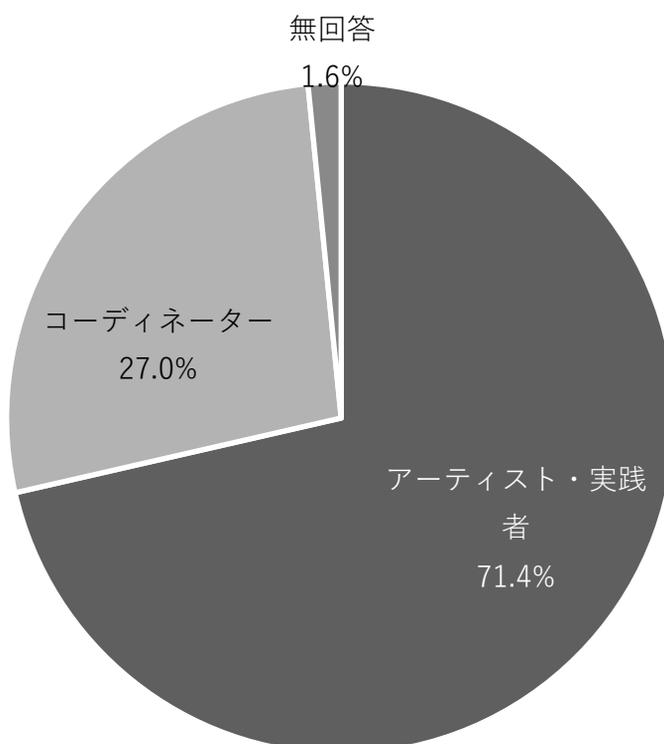
アウトリーチ等を行なう際のご回答者様のお立場について、「アーティスト・実践者」か「コーディネーター」、どちらか最も当てはまるものをお選びください。

(両方の立場を経験されている場合は、経験の豊富な立場をお選びください。)

アウトリーチ活動を行なうアンケート回答者の立場は、「アーティスト・実践者」が45名で全体の71.4%を占める。一方、「コーディネーター」は17名で全体の27.0%であった。所属・団体別では、アーティスト・実践者は「アーティスト個人」、コーディネーターは「財団法人」の割合が最も高かった。分野別では、アーティスト・実践者もコーディネーターも「音楽」が最も多く、次いで「演劇」が多い。

回答者の立場

	合計	アーティスト・実践者	コーディネーター	無回答
全体	63 100.0	45 71.4	17 27.0	1 1.6



		合計	アーティスト・実践者	コーディネーター	無回答
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	45 100.0	0 0.0	0 0.0
	コーディネーター	17 100.0	0 0.0	17 100.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0	24 100.0	0 0.0	0 0.0
	法人格を持たない任意団体	16 100.0	12 75.0	4 25.0	0 0.0
	NPO法人	9 100.0	5 55.6	4 44.4	0 0.0
	社団法人	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
	営利法人	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	財団法人	7 100.0	1 14.3	6 85.7	0 0.0
	その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	分野	音楽	28 100.0	19 67.9	9 32.1
美術		11 100.0	7 63.6	4 36.4	0 0.0
演劇		25 100.0	18 72.0	7 28.0	0 0.0
舞踏・ダンス		10 100.0	5 50.0	5 50.0	0 0.0
伝統芸能・芸能		10 100.0	5 50.0	5 50.0	0 0.0
その他		17 100.0	11 64.7	6 35.3	0 0.0
種類		鑑賞型	21 100.0	17 81.0	3 14.3
	体験型	17 100.0	12 70.6	5 29.4	0 0.0
	両方	25 100.0	16 64.0	9 36.0	0 0.0

		合計	アーティスト・実践者	コーディネーター	無回答	
範囲	仙台市内	15 100.0	10 66.7	5 33.3	0 0.0	
	宮城県内	30 100.0	21 70.0	8 26.7	1 3.3	
	東北六県	9 100.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0	
	国内	9 100.0	8 88.9	1 11.1	0 0.0	
	予算規模	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5	
予算規模	1～30万未満	35 100.0	28 80.0	7 20.0	0 0.0	
	30～50万未満	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	
	50～100万未満	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	
	100～200万未満	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	
	200～500万未満	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	
	500～1,000万未満	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	
	1,000万以上	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	
	無回答	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0	
	期間	5年未満	12 100.0	9 75.0	3 25.0	0 0.0
		5～10年未満	10 100.0	7 70.0	3 30.0	0 0.0
10～15年未満		18 100.0	14 77.8	3 16.7	1 5.6	
15年以上		23 100.0	15 65.2	8 34.8	0 0.0	

問3 | 活動の所属や主体 1/3

アウトリーチ活動を行なう際の所属や主体について、最も当てはまるものを一つお選びください。

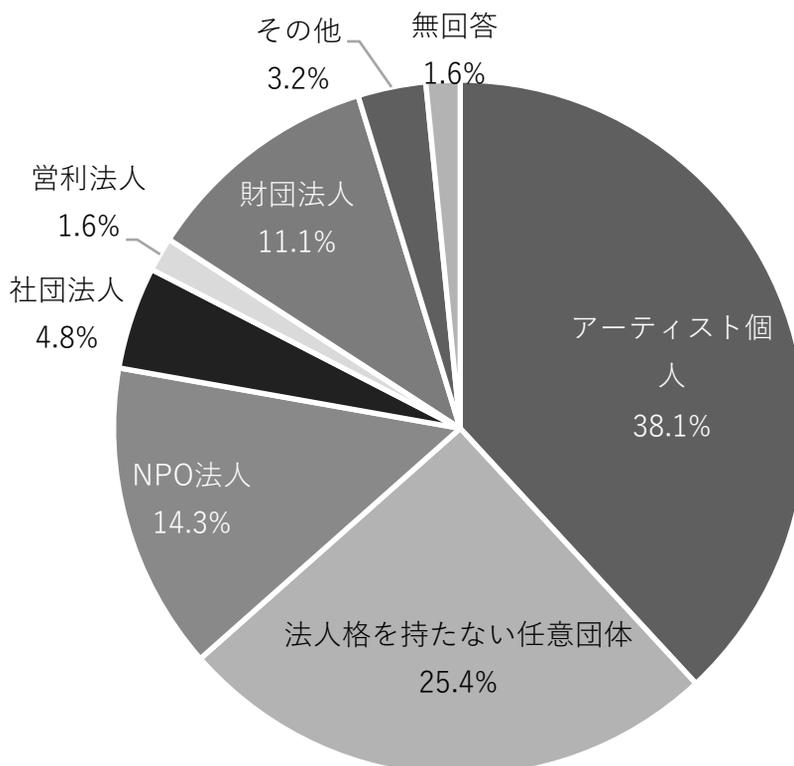
1. アーティスト個人
2. 法人格を持たない任意団体
3. NPO法人
4. 社団法人
5. 営利法人
6. 地方公共団体
7. 財団法人
- その他

アウトリーチ活動を行なう際の所属や主体は、「アーティスト個人」が24名で最も多く、全体の38.1%を占める。次いで、「法人格を持たない任意団体」が16名で、全体の25.4%であった。

分野別では、「音楽」はアーティスト個人、「演劇」は法人格を持たない任意団体が最も多い。活動期間別では、アーティスト個人は「5年未満」が最も多い一方、それ以外の団体は「15年以上」が多い傾向がある。

所属・主体

	合計	アーティスト個人	法人格を持たない任意団体	NPO法人	社団法人	営利法人	地方公共団体	財団法人	その他	無回答
全体	63 100.0	24 38.1	16 25.4	9 14.3	3 4.8	1 1.6	0 0.0	7 11.1	2 3.2	1 1.6



	合計	アーティスト個人	法人格を持たない任意団体	NPO法人	社団法人	営利法人	財団法人	その他	無回答	
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	24 53.3	12 26.7	5 11.1	1 2.2	1 2.2	1 2.2	0 0.0	
	コーディネーター	17 100.0	0 0.0	4 23.5	4 23.5	2 11.8	0 0.0	6 35.3	1 5.9	
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	
	アーティスト個人	24 100.0	24 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
所属・団体	任意団体	16 100.0	0 0.0	16 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	NPO法人	9 100.0	0 0.0	0 0.0	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	社団法人	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	営利法人	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
	財団法人	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 100.0	0 0.0	
	その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	
	音楽	29 100.0	11 37.9	7 24.1	6 20.7	0 0.0	0 0.0	4 13.8	1 3.4	0 0.0
分野	美術	11 100.0	4 36.4	0 0.0	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	1 9.1
	演劇	25 100.0	7 28.0	10 40.0	4 16.0	1 4.0	0 0.0	3 12.0	0 0.0	0 0.0
	舞踏・ダンス	10 100.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
	伝統芸能・芸能	10 100.0	2 20.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0
	その他	17 100.0	5 29.4	1 5.9	3 17.6	2 11.8	1 5.9	4 23.5	0 0.0	1 5.9
	種類	鑑賞型	21 100.0	13 61.9	5 23.8	1 4.8	0 0.0	0 0.0	1 4.8	1 4.8
体験型		17 100.0	7 41.2	2 11.8	1 5.9	3 17.6	0 0.0	2 11.8	1 5.9	1 5.9
両方		25 100.0	4 16.0	9 36.0	7 28.0	0 0.0	1 4.0	4 16.0	0 0.0	0 0.0

	合計	アーティスト個人	法人格を持たない任意団体	NPO法人	社団法人	営利法人	財団法人	その他	無回答	
範囲	仙台市内	15 100.0	6 40.0	2 13.3	1 6.7	2 13.3	0 0.0	3 20.0	1 6.7	0 0.0
	宮城県内	30 100.0	12 40.0	9 30.0	4 13.3	1 3.3	0 0.0	2 6.7	1 3.3	1 3.3
	東北六県	9 100.0	3 33.3	3 33.3	1 11.1	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0
	国内	9 100.0	3 33.3	2 22.2	3 33.3	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0
予算規模	財源なし	8 100.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0
	1~30万未満	35 100.0	18 51.4	10 28.6	3 8.6	1 2.9	0 0.0	2 5.7	0 0.0	1 2.9
	30~50万未満	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50~100万未満	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	100~200万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	200~500万未満	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500~1,000万未満	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	1,000万以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	6 100.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0
	期間	5年未満	12 100.0	9 75.0	0 0.0	2 16.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5~10年未満		10 100.0	2 20.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
10~15年未満		18 100.0	7 38.9	7 38.9	2 11.1	0 0.0	0 0.0	1 5.6	1 5.6	0 0.0
15年以上		23 100.0	6 26.1	5 21.7	4 17.4	1 4.3	0 0.0	6 26.1	0 0.0	1 4.3

問4 | 活動分野 1/3

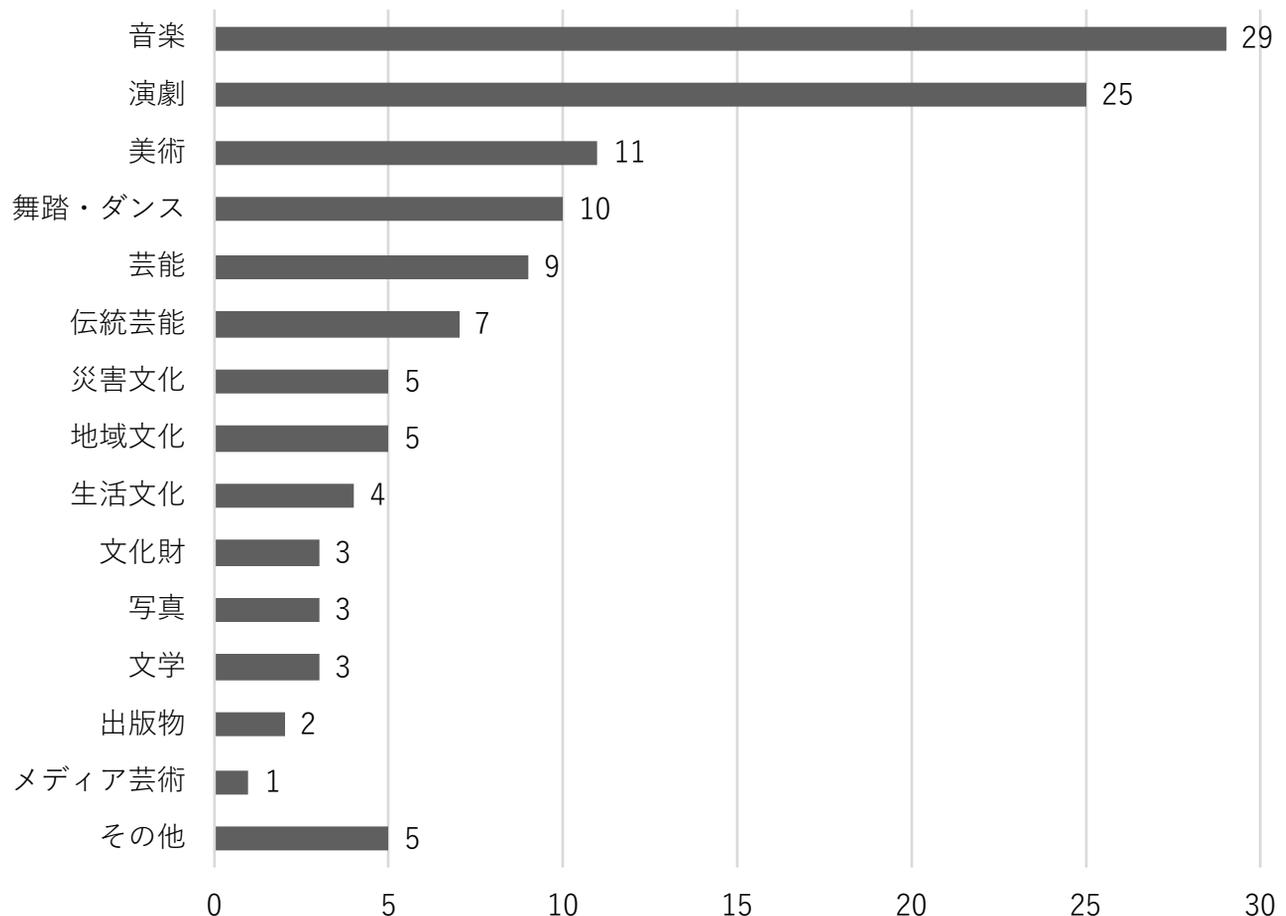
アウトリーチ活動を行う活動分野について、当てはまるもの全てお選びください。

1.文学 2.音楽 3.美術 4.写真 5.演劇 6.舞踏 7.メディア芸術 8.伝統芸能 9.芸能 10.生活文化 11.国民娯楽 12.出版物 13.文化財 14.地域文化 15.災害文化 その他

活動分野は、「音楽」が最も多く、63名中29名が選択した。次いで、「演劇」25名、以降は大きく差が開き、「美術」「舞踏・ダンス」「芸能」の順で多い。その他の回答としては、「(現代)人形劇」が2名、「大衆芸能」「現代アート」「ノンバーバルクラウンショー」が各1名の回答があった。

活動期間別では、演劇以外が「15年以上」、演劇は「10～15年以上」が最も多い。

活動分野



	合計	音楽	美術	演劇	舞踏	伝統芸能・ 芸能	その他	
立 場	アーティスト・実践者	65 100.0	19 29.2	7 10.8	18 27.7	5 7.7	5 7.7	11 16.9
	コーディネーター	36 100.0	9 25.0	4 11.1	7 19.4	5 13.9	5 13.9	6 16.7
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
所 属 ・ 団 体	アーティスト個人	31 100.0	11 35.5	4 12.9	7 22.6	2 6.5	2 6.5	5 16.1
	任意団体	23 100.0	7 30.4	0 0.0	10 43.5	3 13.0	2 8.7	1 4.3
	NPO法人	21 100.0	6 28.6	4 19.0	4 19.0	2 9.5	2 9.5	3 14.3
	社団法人	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0
	営利法人	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3
	財団法人	16 100.0	4 25.0	1 6.3	3 18.8	1 6.3	3 18.8	4 25.0
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
分 野	音楽	29 100.0	29 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	美術	11 100.0	0 0.0	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	演劇	25 100.0	0 0.0	0 0.0	25 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	舞踏・ダンス	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 100.0	0 0.0	0 0.0
	伝統芸能・ 芸能	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 100.0	0 0.0
	その他	17 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	17 100.0
種 類	鑑賞型	25 100.0	14 56.0	0 0.0	7 28.0	1 4.0	1 4.0	2 8.0
	体験型	27 100.0	3 11.1	6 22.2	7 25.9	2 7.4	2 7.4	7 25.9
	両方	50 100.0	12 24.0	5 10.0	11 22.0	7 14.0	7 14.0	8 16.0

	合計	音楽	美術	演劇	舞踏	伝統芸能・ 芸能	その他	
範囲	仙台市内	19 100.0	5 26.3	2 10.5	5 26.3	1 5.3	1 5.3	5 26.3
	宮城県内	50 100.0	16 32.0	5 10.0	12 24.0	5 10.0	6 12.0	6 12.0
	東北六県	12 100.0	3 25.0	0 0.0	3 25.0	3 25.0	1 8.3	2 16.7
	国内	21 100.0	5 23.8	4 19.0	5 23.8	1 4.8	2 9.5	4 19.0
予算規模	財源なし	11 100.0	4 36.4	2 18.2	1 9.1	0 0.0	1 9.1	3 27.3
	1~30万未満	47 100.0	13 27.7	5 10.6	15 31.9	3 6.4	3 6.4	8 17.0
	30~50万未満	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	50~100万未満	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	100~200万未満	7 100.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	2 28.6	1 14.3	2 28.6
	200~500万未満	9 100.0	2 22.2	1 11.1	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1
	500~1,000万未満	15 100.0	4 26.7	1 6.7	3 20.0	2 13.3	3 20.0	2 13.3
	1,000万以上	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	8 100.0	3 37.5	1 12.5	3 37.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
	期間	5年未満	18 100.0	7 38.9	2 11.1	5 27.8	1 5.6	0 0.0
5~10年未満		15 100.0	4 26.7	1 6.7	2 13.3	3 20.0	2 13.3	3 20.0
10~15年未満		25 100.0	6 24.0	2 8.0	11 44.0	1 4.0	3 12.0	2 8.0
15年以上		44 100.0	12 27.3	6 13.6	7 15.9	5 11.4	5 11.4	9 20.5

問5 | 活動種類 1/3

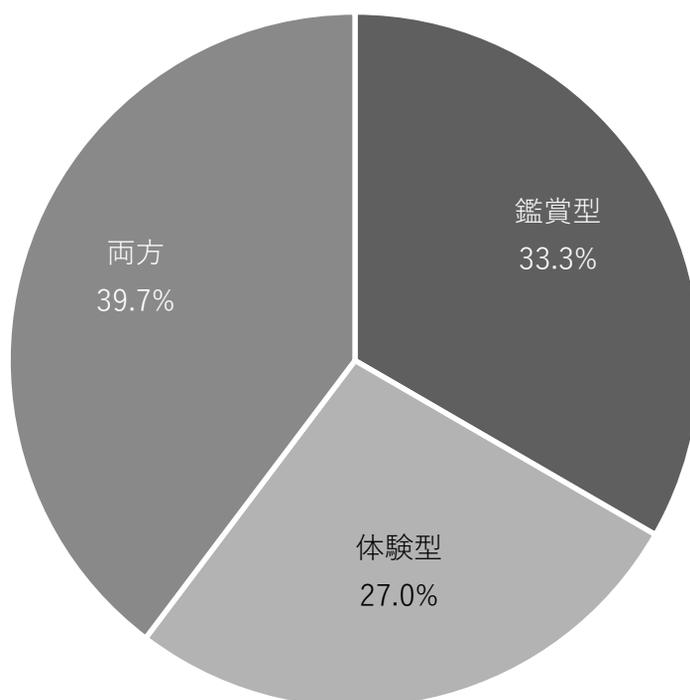
実施している・実施していたアウトリーチ活動の種類について最も当てはまるものを一つお選びください。

1. 鑑賞型（上演やコンサート） 2. 体験型（ワークショップなど） 3. 両方

アウトリーチ活動の種類としては、「鑑賞型」と「体験型」の両方を実施している・実施していたという回答が最も多く、全体の39.7%を占める。どちらか一方では、「鑑賞型」の方が「体験型」に比べて6.3ポイント多い結果であった。
分野別では、鑑賞型は「音楽」、体験型は「演劇」が最も多い。

活動種類

	合計	鑑賞型	体験型	両方
全体	63	21	17	25
	100.0	33.3	27.0	39.7



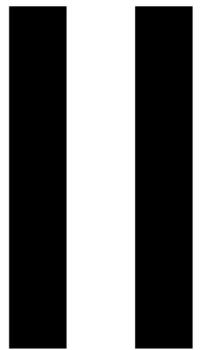
問5 | 活動種類 2/3

		合計	鑑賞型	体験型	両方
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	17 37.8	12 26.7	16 35.6
	コーディネーター	17 100.0	3 17.6	5 29.4	9 52.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0	13 54.2	7 29.2	4 16.7
	法人格を持たない任意団体	16 100.0	5 31.3	2 12.5	9 56.3
	NPO法人	9 100.0	1 11.1	1 11.1	7 77.8
	社団法人	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
	営利法人	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	財団法人	7 100.0	1 14.3	2 28.6	4 57.1
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	分野	音楽	29 100.0	14 48.3	3 10.3
美術		11 100.0	0 0.0	6 54.5	5 45.5
演劇		25 100.0	7 28.0	7 28.0	11 44.0
舞踏・ダンス		10 100.0	1 10.0	2 20.0	7 70.0
伝統芸能・芸能		10 100.0	1 10.0	2 20.0	7 70.0
その他		17 100.0	2 11.8	7 41.2	8 47.1
種類		鑑賞型	21 100.0	21 100.0	0 0.0
	体験型	17 100.0	0 0.0	17 100.0	0 0.0
	両方	25 100.0	0 0.0	0 0.0	25 100.0

問5 | 活動種類 3/3

		合計	鑑賞型	体験型	両方
範囲	仙台市内	15 100.0	5 33.3	6 40.0	4 26.7
	宮城県内	30 100.0	12 40.0	5 16.7	13 43.3
	東北六県	9 100.0	2 22.2	3 33.3	4 44.4
	国内	9 100.0	2 22.2	3 33.3	4 44.4
予算規模	財源なし	8 100.0	2 25.0	4 50.0	2 25.0
	1～30万未満	35 100.0	15 42.9	10 28.6	10 28.6
	30～50万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
	50～100万未満	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	100～200万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
	200～500万未満	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0
	500～1,000万未満	4 100.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0
	1,000万以上	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
	無回答	6 100.0	3 50.0	1 16.7	2 33.3
	期間	5年未満	12 100.0	6 50.0	3 25.0
5～10年未満		10 100.0	3 30.0	2 20.0	5 50.0
10～15年未満		18 100.0	7 38.9	4 22.2	7 38.9
15年以上		23 100.0	5 21.7	8 34.8	10 43.5

設問



問6 | 活動範囲 1/3

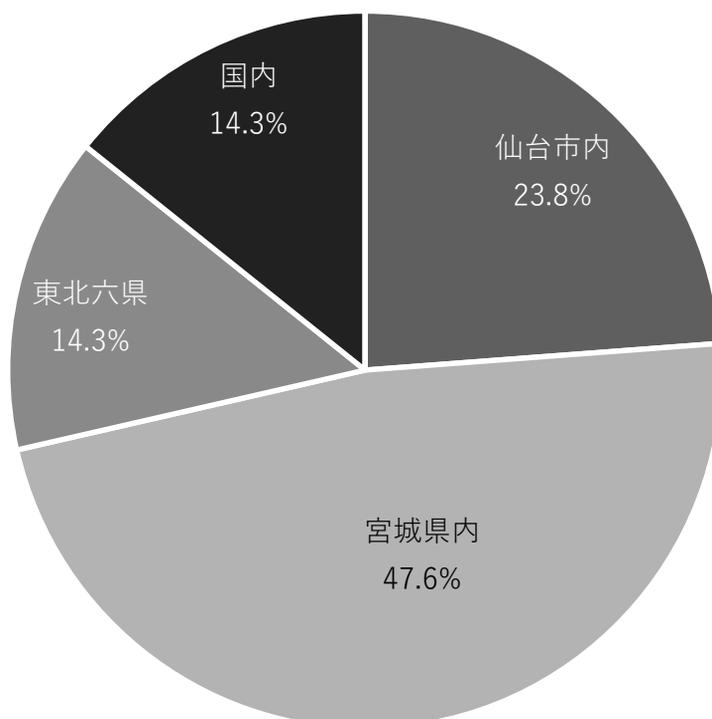
アウトリーチの活動範囲についてお伺いします。
以下から最も当てはまるものを一つお選びください。

1. 仙台市内 2. 宮城県内 3. 東北六県 4. 国内 5. 海外

本アンケートにご回答いただいた方々のアウトリーチ活動の範囲は、「宮城県内」が最も多く、全体の47.6%を占める。次いで、「仙台市内」は23.8%、「東北六県」と「国内」は14.3%で並んだ。一方、「海外」と回答した方はいなかった。
予算規模別では、活動範囲の大きさに関わらず、「1万～30万」が最も多い。

活動範囲

	合計	仙台市内	宮城県内	東北六県	国内	海外
全体	63	15	30	9	9	0
	100.0	23.8	47.6	14.3	14.3	0.0



		合計	仙台市内	宮城県内	東北六県	国内
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	10 22.2	21 46.7	6 13.3	8 17.8
	コーディネーター	17 100.0	5 29.4	8 47.1	3 17.6	1 5.9
	無回答	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0	6 25.0	12 50.0	3 12.5	3 12.5
	法人格を持たない任意団体	16 100.0	2 12.5	9 56.3	3 18.8	2 12.5
	NPO法人	9 100.0	1 11.1	4 44.4	1 11.1	3 33.3
	社団法人	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	営利法人	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	財団法人	7 100.0	3 42.9	2 28.6	1 14.3	1 14.3
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	分野	音楽	29 100.0	5 17.2	16 55.2	3 10.3
美術		11 100.0	2 18.2	5 45.5	0 0.0	4 36.4
演劇		25 100.0	5 20.0	12 48.0	3 12.0	5 20.0
舞踏・ダンス		10 100.0	1 10.0	5 50.0	3 30.0	1 10.0
伝統芸能・芸能		10 100.0	1 10.0	6 60.0	1 10.0	2 20.0
その他		17 100.0	5 29.4	6 35.3	2 11.8	4 23.5
種類		21 100.0	5 23.8	12 57.1	2 9.5	2 9.5
	17 100.0	6 35.3	5 29.4	3 17.6	3 17.6	
	25 100.0	4 16.0	13 52.0	4 16.0	4 16.0	

		合計	仙台市内	宮城県内	東北六県	国内
範囲	仙台市内	15 100.0	15 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	宮城県内	30 100.0	0 0.0	30 100.0	0 0.0	0 0.0
	東北六県	9 100.0	0 0.0	0 0.0	9 100.0	0 0.0
	国内	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 100.0
予算規模	財源なし	8 100.0	3 37.5	4 50.0	0 0.0	1 12.5
	1～30万未満	35 100.0	8 22.9	16 45.7	7 20.0	4 11.4
	30～50万未満	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	50～100万未満	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	100～200万未満	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	200～500万未満	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3
	500～1,000万未満	4 100.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0
	1,000万以上	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	6 100.0	2 33.3	3 50.0	0 0.0	1 16.7
	期間	5年未満	12 100.0	4 33.3	3 25.0	3 25.0
5～10年未満		10 100.0	3 30.0	5 50.0	2 20.0	0 0.0
10～15年未満		18 100.0	2 11.1	12 66.7	1 5.6	3 16.7
15年以上		23 100.0	6 26.1	10 43.5	3 13.0	4 17.4

文化芸術活動における事業予算規模についてお伺いします。法人及び団体の場合はおよその年間総予算、個人アーティスト等の場合は、ご自身の活動における1年間の収入規模に最も当てはまるものを一つお選びください。

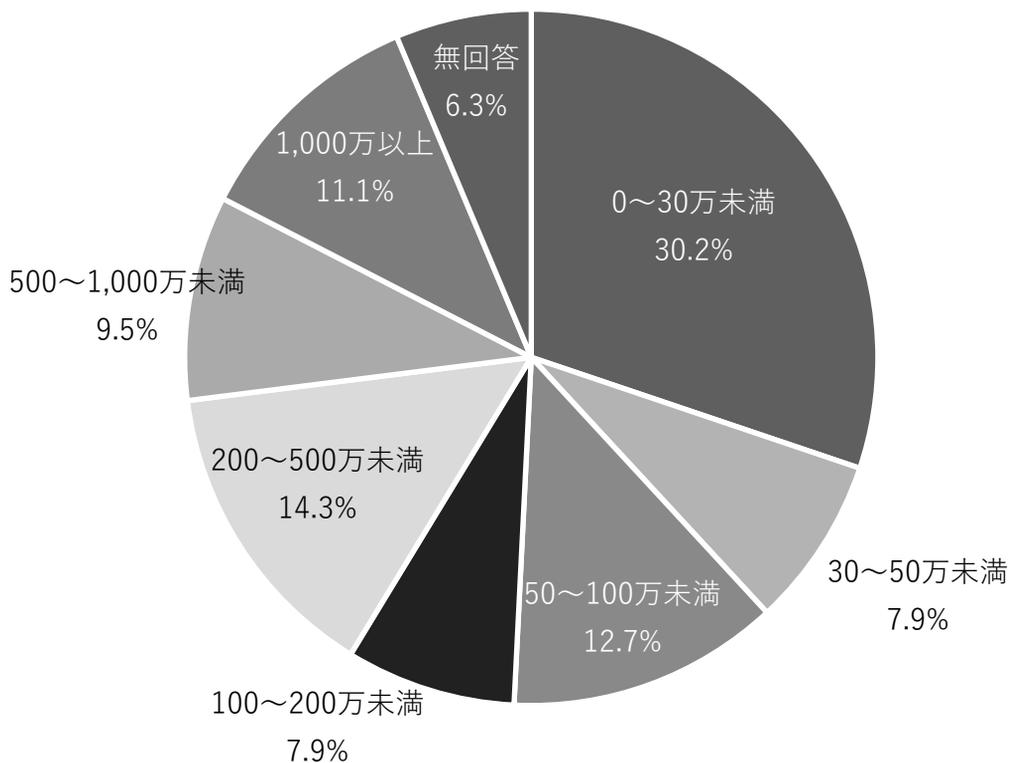
1. 0～30万未満
2. 30～50万未満
3. 50～100万未満
4. 100～200万未満
5. 200～500万未満
6. 500～1,000万未満
7. 1,000万以上

文化芸術活動における事業予算規模は、「0～30万円未満」が最も多く、全体の30.2%を占める。次いで、「200万円～500万円未満」が14.3%、「50万～100万円未満」が12.7%と続く。

立場別では、アーティスト・実践者が「0～30万未満」が最も多い一方、コーディネーターは「1,000万以上」が最も多いという真逆の傾向が見られた。

活動範囲

	合計	0～30万未満	30～50万未満	50～100万未満	100～200万未満	200～500万未満	500～1,000万未満	1,000万以上	無回答
全体	63 100.0	19 30.2	5 7.9	8 12.7	5 7.9	9 14.3	6 9.5	7 11.1	4 6.3



	合計	0~30万未満	30~50万未満	50~100万未満	100~200万未満	200~500万未満	500~1,000万未満	1,000万以上	無回答	
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	17 37.8	4 8.9	5 11.1	4 8.9	7 15.6	5 11.1	1 2.2	2 4.4
	コーディネーター	17 100.0	2 11.8	1 5.9	2 11.8	1 5.9	2 11.8	1 5.9	6 35.3	2 11.8
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0	15 62.5	1 4.2	3 12.5	1 4.2	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	任意団体	16 100.0	4 25.0	3 18.8	2 12.5	2 12.5	2 12.5	2 12.5	0 0.0	1 6.3
	NPO法人	9 100.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2	2 22.2	1 11.1	2 22.2	1 11.1
	社団法人	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	営利法人	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	財団法人	7 100.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	5 71.4	0 0.0
	その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	分野	音楽	29 100.0	8 27.6	2 6.9	5 17.2	0 0.0	5 17.2	2 6.9	6 20.7
美術		11 100.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	0 0.0	3 27.3	2 18.2
演劇		25 100.0	9 36.0	3 12.0	1 4.0	3 12.0	3 12.0	2 8.0	2 8.0	2 8.0
舞踏・ダンス		10 100.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0
伝統芸能・芸能		10 100.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0
その他		17 100.0	5 29.4	0 0.0	2 11.8	0 0.0	1 5.9	3 17.6	5 29.4	1 5.9
種類		鑑賞型	21 100.0	11 52.4	1 4.8	3 14.3	2 9.5	3 14.3	0 0.0	1 4.8
体験型	17 100.0	5 29.4	2 11.8	3 17.6	1 5.9	2 11.8	1 5.9	1 5.9	2 11.8	
両方	25 100.0	3 12.0	2 8.0	2 8.0	2 8.0	4 16.0	5 20.0	5 20.0	2 8.0	

	合計	0~30万未満	30~50万未満	50~100万未満	100~200万未満	200~500万未満	500~1,000万未満	1,000万以上	無回答	
範囲	仙台市内	15 100.0	4 26.7	2 13.3	3 20.0	1 6.7	0 0.0	2 13.3	2 13.3	1 6.7
	宮城県内	30 100.0	9 30.0	2 6.7	3 10.0	1 3.3	7 23.3	2 6.7	3 10.0	3 10.0
	東北六県	9 100.0	3 33.3	0 0.0	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0
	国内	9 100.0	3 33.3	1 11.1	0 0.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0
予算規模	財源なし	8 100.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0
	1~30万未満	35 100.0	14 40.0	4 11.4	6 17.1	5 14.3	3 8.6	1 2.9	1 2.9	1 2.9
	30~50万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	50~100万未満	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	100~200万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	200~500万未満	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500~1,000万未満	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
	1,000万以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
	無回答	6 100.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	3 50.0
	期間	5年未満	12 100.0	6 50.0	0 0.0	2 16.7	0 0.0	3 25.0	0 0.0	1 8.3
5~10年未満		10 100.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0
10~15年未満		18 100.0	7 38.9	3 16.7	2 11.1	2 11.1	0 0.0	2 11.1	1 5.6	1 5.6
15年以上		23 100.0	3 13.0	1 4.3	1 4.3	3 13.0	6 26.1	3 13.0	5 21.7	1 4.3

アウトリーチ活動にかかる予算規模についてお伺いします。問7の予算のうちアウトリーチ活動にどれくらいの予算をかけていますか？最も当てはまるものを一つお選びください。

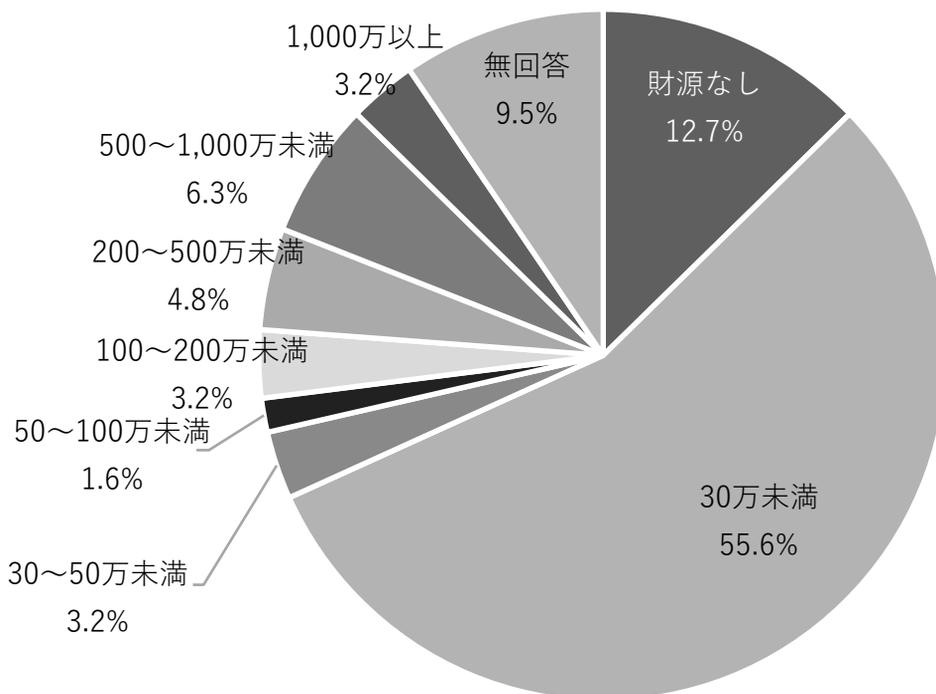
1. 財源なし
2. 1～30万未満
3. 30～50万未満
4. 50～100万未満
5. 100～200万未満
6. 200～500万未満
7. 500～1,000万未満
8. 1,000万以上

アウトリーチ活動の予算規模は、「1～30万円」が最も多く、全体の55.6%を占める。「財源なし」が次に多く12.7%、それ以外の回答は大きな差がなかった。

分野別では、すべての分野で「1～30万」が最も多いが、伝統芸能・芸能では、「500万～1,000万」が分野内で同率であった。

活動範囲

	合計	財源なし	1～30万未満	30～50万未満	50～100万未満	100～200万未満	200～500万未満	500～1,000万未満	1,000万以上	無回答
全体	63	8	35	2	1	2	3	4	2	6
	100.0	12.7	55.6	3.2	1.6	3.2	4.8	6.3	3.2	9.5



	合計	財源なし	1~30万未満	30~50万未満	50~100万未満	100~200万未満	200~500万未満	500~1,000万未満	1,000万以上	無回答	
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	6 13.3	28 62.2	2 4.4	0 0.0	1 2.2	2 4.4	1 2.2	0 0.0	5 11.1
	コーディネーター	17 100.0	1 5.9	7 41.2	0 0.0	1 5.9	1 5.9	1 5.9	3 17.6	2 11.8	1 5.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0	3 12.5	18 75.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 8.3
	任意団体	16 100.0	2 12.5	10 62.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3	1 6.3	0 0.0	2 12.5
	NPO法人	9 100.0	0 0.0	3 33.3	1 11.1	0 0.0	1 11.1	2 22.2	1 11.1	0 0.0	1 11.1
	社団法人	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	営利法人	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	財団法人	7 100.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	2 28.6	0 0.0
	その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
分野	音楽	29 100.0	4 13.8	13 44.8	1 3.4	0 0.0	1 3.4	2 6.9	4 13.8	1 3.4	3 10.3
	美術	11 100.0	2 18.2	5 45.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1
	演劇	25 100.0	1 4.0	15 60.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	2 8.0	3 12.0	0 0.0	3 12.0
	舞踏・ダンス	10 100.0	0 0.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0
	伝統芸能・芸能	10 100.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0
	その他	17 100.0	3 17.6	8 47.1	0 0.0	0 0.0	2 11.8	1 5.9	2 11.8	1 5.9	0 0.0
	無回答										
種類	鑑賞型	21 100.0	2 9.5	15 71.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8	0 0.0	3 14.3
	体験型	17 100.0	4 23.5	10 58.8	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	1 5.9
	両方	25 100.0	2 8.0	10 40.0	2 8.0	0 0.0	2 8.0	3 12.0	3 12.0	1 4.0	2 8.0

	合計	財源なし	1~30万未満	30~50万未満	50~100万未満	100~200万未満	200~500万未満	500~1,000万未満	1,000万以上	無回答	
範囲	仙台市内	15 100.0	3 20.0	8 53.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	1 6.7	2 13.3
	宮城県内	30 100.0	4 13.3	16 53.3	2 6.7	1 3.3	1 3.3	1 3.3	2 6.7	0 0.0	3 10.0
	東北六県	9 100.0	0 0.0	7 77.8	0 0.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	国内	9 100.0	1 11.1	4 44.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1
予算規模	財源なし	8 100.0	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1~30万未満	35 100.0	0 0.0	35 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30~50万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50~100万未満	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	100~200万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	200~500万未満	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500~1,000万未満	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0
	1,000万以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
	無回答	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
	期間	5年未満	12 100.0	1 8.3	6 50.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0
5~10年未満		10 100.0	0 0.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0
10~15年未満		18 100.0	4 22.2	12 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	1 5.6
15年以上		23 100.0	3 13.0	10 43.5	2 8.7	0 0.0	0 0.0	2 8.7	3 13.0	2 8.7	1 4.3

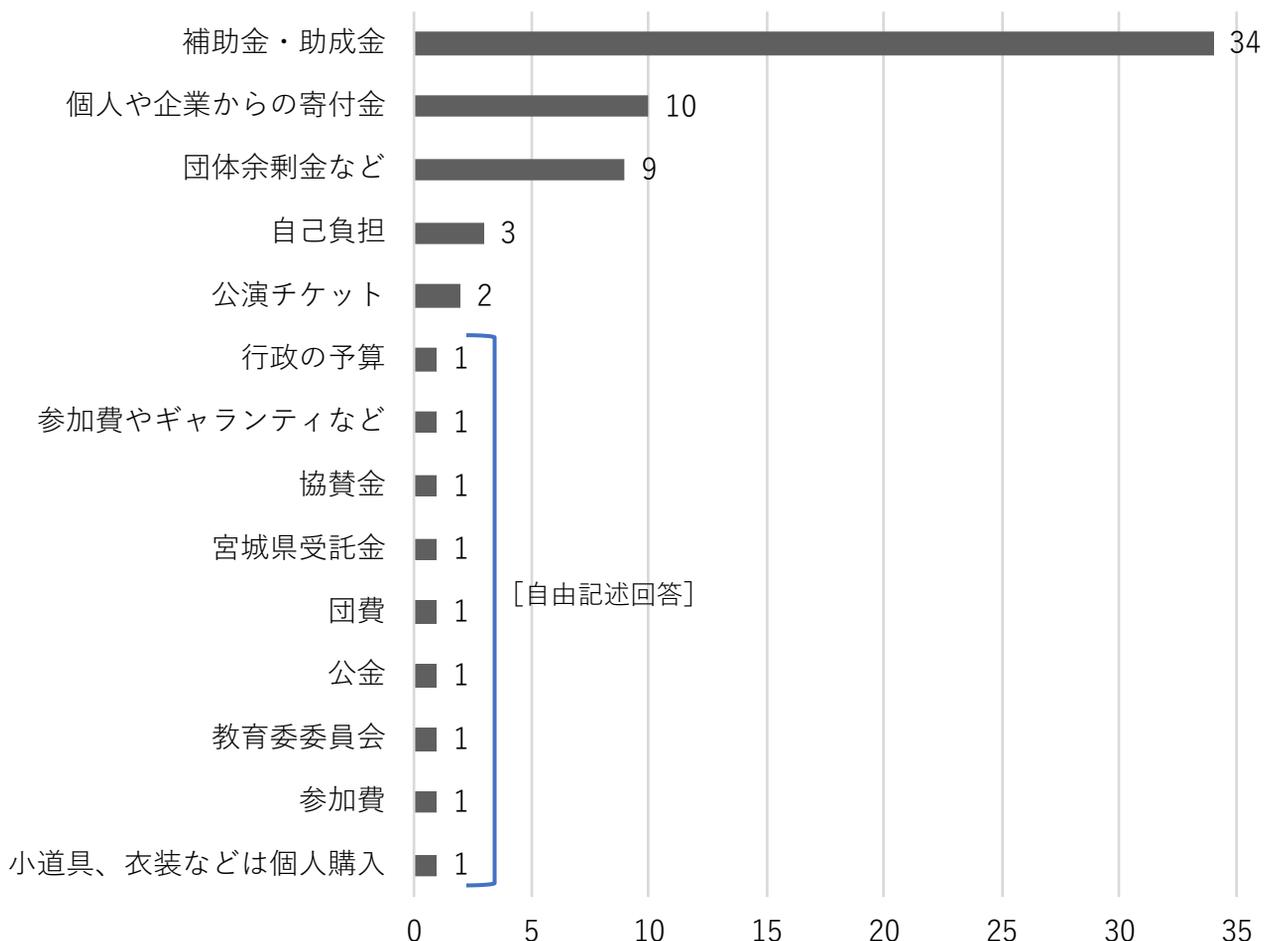
問9 | 予算の財源 1/3

8で回答したアウトリーチ活動にかかる予算はどこから得ていますか？（複数回答可）

1. 補助金・助成金
2. 個人や企業からの寄付金
3. 団体余剰金など
- その他

アウトリーチ活動にかかる予算の財源は、「補助金・助成金」が多く、63名中34名が回答した。次いで大きく差が開き、「個人や企業からの寄付金」が10名、「団体余剰金など」は9名とほぼ並ぶ。その他の回答としては、「自己負担」という回答が3件あった。所属・団体別では、NPO法人が「個人や企業からの寄付金」が最も多い。また、予算規模別では、金額に関わらず、「補助金・助成金」が最も多い。

予算の財源



	合計	補助金・助成金	個人や企業からの寄付金	団体余剰金など	その他	無回答	
立場	アーティスト・実践者	56	24	7	6	6	13
		100.0	42.9	12.5	10.7	10.7	23.2
	コーディネーター	22	10	3	3	6	0
		100.0	45.5	13.6	13.6	27.3	0.0
	1	0	0	0	0	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
所属・団体	アーティスト個人	28	13	3	2	3	7
		100.0	46.4	10.7	7.1	10.7	25.0
	法人格を持たない任意団体	19	10	0	3	4	2
		100.0	52.6	0.0	15.8	21.1	10.5
	NPO法人	14	5	5	1	2	1
		100.0	35.7	35.7	7.1	14.3	7.1
	社団法人	5	1	1	1	1	1
		100.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	営利法人	2	1	1	0	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
財団法人	8	3	0	2	2	1	
	100.0	37.5	0.0	25.0	25.0	12.5	
その他	2	0	0	0	0	2	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
無回答	1	1	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
分野	音楽	37	16	6	3	6	6
		100.0	43.2	16.2	8.1	16.2	16.2
	美術	15	5	3	1	4	2
		100.0	33.3	20.0	6.7	26.7	13.3
	演劇	29	16	1	5	4	3
		100.0	55.2	3.4	17.2	13.8	10.3
	舞踏・ダンス	17	8	2	2	5	0
	100.0	47.1	11.8	11.8	29.4	0.0	
伝統芸能・芸能	12	6	2	1	2	1	
	100.0	50.0	16.7	8.3	16.7	8.3	
その他	26	10	4	4	6	2	
	100.0	38.5	15.4	15.4	23.1	7.7	
種類	鑑賞型	24	8	3	2	5	6
		100.0	33.3	12.5	8.3	20.8	25.0
	体験型	20	8	2	2	3	5
	100.0	40.0	10.0	10.0	15.0	25.0	
両方	35	18	5	5	4	3	
	100.0	51.4	14.3	14.3	11.4	8.6	

		合計	補助金・助成金	個人や企業からの寄付金	団体余剰金など	その他	無回答	
範囲	仙台市内	17 100.0	5 29.4	3 17.6	1 5.9	3 17.6	5 29.4	
	宮城県内	34 100.0	17 50.0	2 5.9	2 5.9	6 17.6	7 20.6	
	東北六県	15 100.0	8 53.3	3 20.0	3 20.0	1 6.7	0 0.0	
	国内	13 100.0	4 30.8	2 15.4	3 23.1	2 15.4	2 15.4	
	財源なし	8 100.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	5 62.5	
予算規模	1～30万未満	43 100.0	20 46.5	5 11.6	7 16.3	7 16.3	4 9.3	
	30～50万未満	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	50～100万未満	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	100～200万未満	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	
	200～500万未満	6 100.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	
	500～1,000万未満	6 100.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0	
	1,000万以上	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	
	無回答	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 83.3	
	期間	5年未満	16 100.0	8 50.0	2 12.5	1 6.3	2 12.5	3 18.8
		5～10年未満	15 100.0	5 33.3	2 13.3	3 20.0	3 20.0	2 13.3
		10～15年未満	18 100.0	7 38.9	2 11.1	1 5.6	2 11.1	6 33.3
15年以上		30 100.0	14 46.7	4 13.3	4 13.3	5 16.7	3 10.0	

問10 | 活動期間 1/3

アウトリーチ活動に取り組んでから、どのくらいの期間になりますか？最も当てはまるものを一つお選びください。

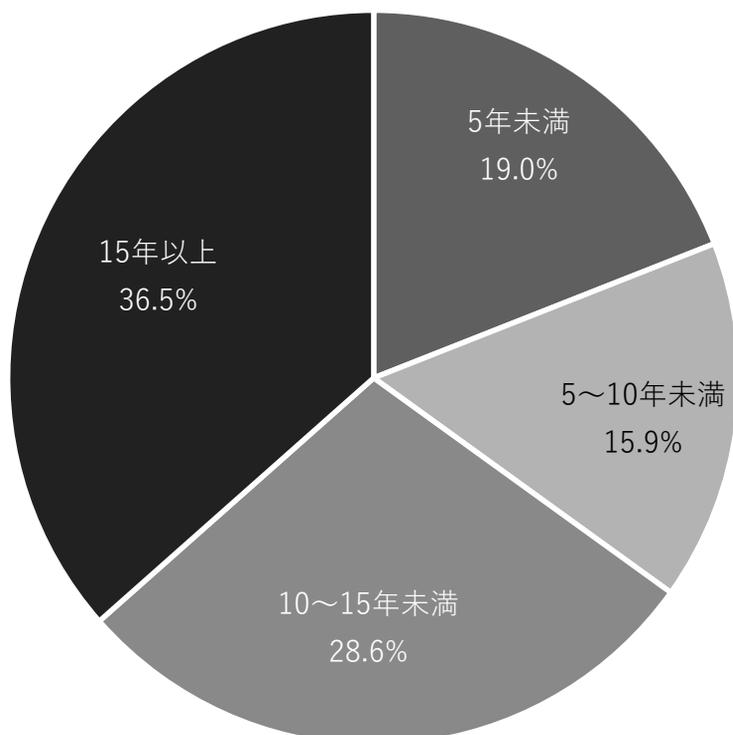
1. 5年未満 2. 5～10年未満 3. 10～15年未満 4. 15年以上

アウトリーチ活動に取り組んでからの期間は、「15年以上」が最も多く、36.5%を占める。次いで、「10～15年未満」が28.6%で、10年以上の間、アウトリーチ活動に取り組んでいる方が65.1%に及ぶ。

所属・団体別では、「アーティスト個人」の中での割合は、「5年未満」が最も多い。分野別では、演劇のみ「10～15年未満」が最も多く、それ以外が「15年以上」が最も多いのに対して異なった傾向が見られた。

活動期間

	合計	5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15年以上
全体	63	12	10	18	23
	100.0	19.0	15.9	28.6	36.5



		合計	5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15年以上	
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	9 20.0	7 15.6	14 31.1	15 33.3	
	コーディネーター	17 100.0	3 17.6	3 17.6	3 17.6	8 47.1	
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0	9 37.5	2 8.3	7 29.2	6 25.0	
	法人格を持たない任意団体	16 100.0	0 0.0	4 25.0	7 43.8	5 31.3	
	NPO法人	9 100.0	2 22.2	1 11.1	2 22.2	4 44.4	
	社団法人	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	
	営利法人	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
	財団法人	7 100.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	6 85.7	
	その他	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	
	分野	音楽	29 100.0	7 24.1	4 13.8	6 20.7	12 41.4
		美術	11 100.0	2 18.2	1 9.1	2 18.2	6 54.5
演劇		25 100.0	5 20.0	2 8.0	11 44.0	7 28.0	
舞踏・ダンス		10 100.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	5 50.0	
伝統芸能・芸能		10 100.0	0 0.0	2 20.0	3 30.0	5 50.0	
その他		17 100.0	3 17.6	3 17.6	2 11.8	9 52.9	
無回答		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	
種類	鑑賞型	21 100.0	6 28.6	3 14.3	7 33.3	5 23.8	
	体験型	17 100.0	3 17.6	2 11.8	4 23.5	8 47.1	
	両方	25 100.0	3 12.0	5 20.0	7 28.0	10 40.0	

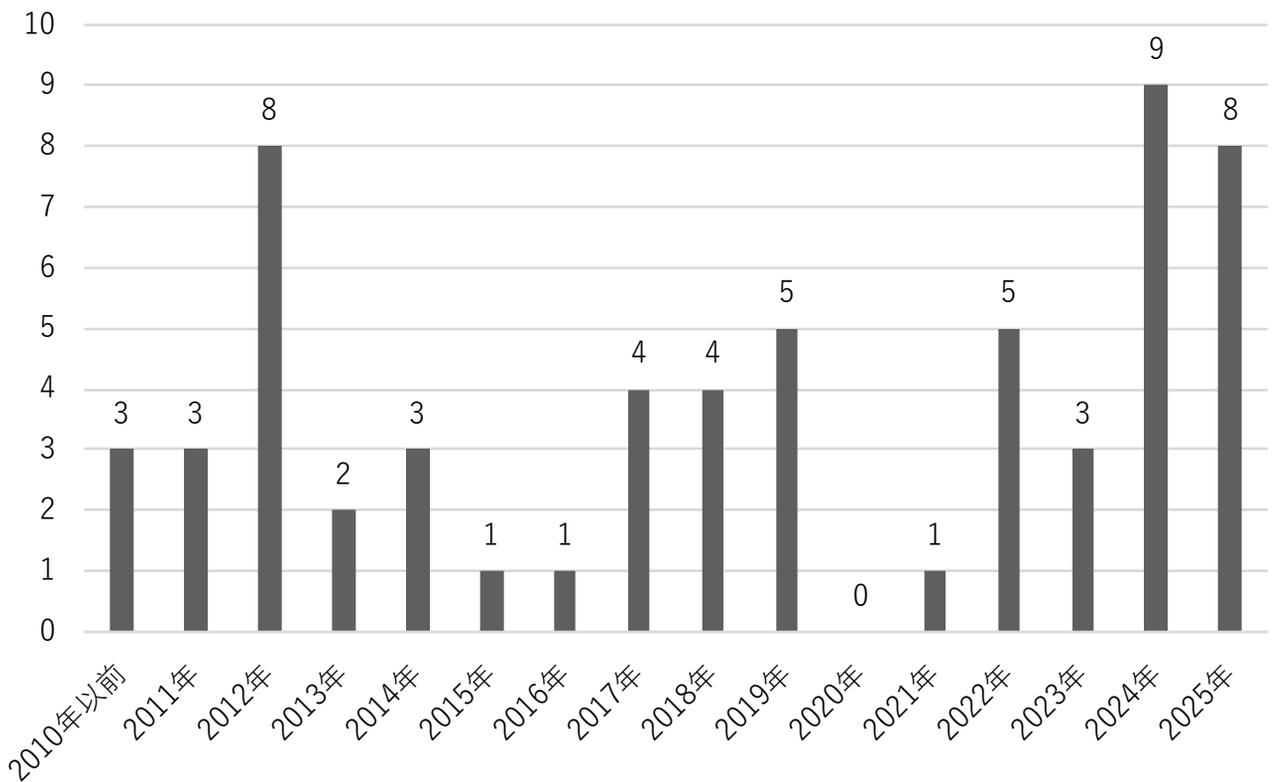
		合計	5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15年以上	
範囲	仙台市内	15 100.0	4 26.7	3 20.0	2 13.3	6 40.0	
	宮城県内	30 100.0	3 10.0	5 16.7	12 40.0	10 33.3	
	東北六県	9 100.0	3 33.3	2 22.2	1 11.1	3 33.3	
	国内	9 100.0	2 22.2	0 0.0	3 33.3	4 44.4	
	財源なし	8 100.0	1 12.5	0 0.0	4 50.0	3 37.5	
予算規模	1～30万未満	35 100.0	6 17.1	7 20.0	12 34.3	10 28.6	
	30～50万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	
	50～100万未満	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	100～200万未満	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
	200～500万未満	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2 66.7	
	500～1,000万未満	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	
	1,000万以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	
	無回答	6 100.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	
	期間	5年未満	12 100.0	12 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		5～10年未満	10 100.0	0 0.0	10 100.0	0 0.0	0 0.0
10～15年未満		18 100.0	0 0.0	0 0.0	18 100.0	0 0.0	
15年以上		23 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	23 100.0	

問11 | 活動が盛んだった時期

アウトリーチ活動に取り組んでから、活動が盛んだった時期（実施回数が多かった時期）はいつですか。

アウトリーチ活動が最も盛んだった時期は、2024年が9件、東日本大震災の翌年である2012年と2025年が8件で並ぶ。一方、2020年はコロナ禍の影響か回答は1件もなかった。東日本大震災の翌年の活動が盛んであったこと、近年の活動が活発になっていることが分かる。

活動が盛んだった時期



		合計	2010年以前	2011～2015年	2016～2020年	2021～2025年	無回答
立場	アーティスト・実践者	45 100.0%	3 6.7%	12 26.7%	8 17.8%	21 46.7%	1 2.2%
	コーディネーター	17 100.0%	0 0.0%	5 29.4%	5 29.4%	5 29.4%	2 11.8%
	無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0%	2 8.3%	5 20.8%	3 12.5%	13 54.2%	1 4.2%
	法人格を持たない任意団体	16 100.0%	1 6.3%	6 37.5%	4 25.0%	5 31.3%	0 0.0%
	NPO法人	9 100.0%	0 0.0%	2 22.2%	2 22.2%	4 44.4%	1 11.1%
	社団法人	3 100.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%
	営利法人	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
	財団法人	7 100.0%	0 0.0%	3 42.9%	2 28.6%	2 28.6%	0 0.0%
	その他	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
	分野	音楽	29 100.0%	2 6.9%	11 37.9%	4 13.8%	11 37.9%
美術		11 100.0%	0 0.0%	2 18.2%	2 18.2%	5 45.5%	2 18.2%
演劇		25 100.0%	1 4.0%	8 32.0%	4 16.0%	11 44.0%	1 4.0%
舞踏・ダンス		10 100.0%	1 10.0%	5 50.0%	2 20.0%	2 20.0%	0 0.0%
伝統芸能・芸能		10 100.0%	0 0.0%	4 40.0%	2 20.0%	3 30.0%	1 10.0%
その他		17 100.0%	0 0.0%	4 23.5%	3 17.6%	9 52.9%	1 5.9%
種類	鑑賞型	21 100.0%	2 9.5%	7 33.3%	4 19.0%	8 38.1%	0 0.0%
	体験型	17 100.0%	0 0.0%	4 23.5%	5 29.4%	6 35.3%	2 11.8%
	両方	25 100.0%	1 4.0%	6 24.0%	5 20.0%	12 48.0%	1 4.0%

		合計	2010年以前	2011～2015年	2016～2020年	2021～2025年	無回答
範囲	仙台市内	15 100.0%	1 6.7%	1 6.7%	5 33.3%	8 53.3%	0 0.0%
	宮城県内	30 100.0%	1 3.3%	10 33.3%	8 26.7%	11 36.7%	0 0.0%
	東北六県	9 100.0%	0 0.0%	2 22.2%	2 22.2%	5 55.6%	0 0.0%
	国内	9 100.0%	1 11.1%	4 44.4%	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%
予算規模	財源なし	8 100.0%	0 0.0%	1 12.5%	3 37.5%	4 50.0%	0 0.0%
	1～30万未満	35 100.0%	1 2.9%	9 25.7%	8 22.9%	17 48.6%	0 0.0%
	30～50万未満	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	50～100万未満	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
	100～200万未満	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%
	200～500万未満	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%
	500～1,000万未満	4 100.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%
	1,000万以上	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答	6 100.0%	1 16.7%	2 33.3%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%
	期間	5年未満	12 100.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	11 91.7%
5～10年未満		10 100.0%	0 0.0%	2 20.0%	2 20.0%	6 60.0%	0 0.0%
10～15年未満		18 100.0%	1 5.6%	6 33.3%	8 44.4%	3 16.7%	0 0.0%
15年以上		23 100.0%	1 4.3%	9 39.1%	5 21.7%	8 34.8%	0 0.0%

問12 | 活動頻度 1/3

昨年度1年間（2024年4月1日～2025年3月31日）に実施したアウトリーチ活動の回数は何回程度ですか。

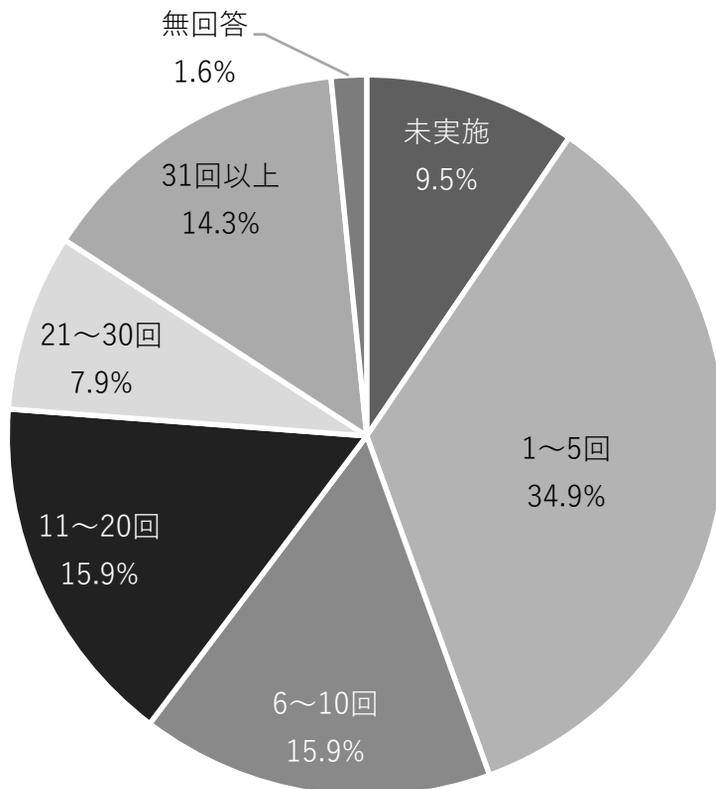
1. 実施していない 2. 1～5回 3. 6～10回 4. 11～20回 5. 21～30回 6. 31回以上

昨年度1年間のアウトリーチ活動の実施回数は、「1～5回」が最も多く、全体の34.9%を占める。次いで、「6～10回」「11～20回」が15.9%で並ぶ。

活動期間別では全体の傾向と異なり、「15年以上」では「31回以上」の割合がやや高い。

活動期間

	合計	未実施	1～5回	6～10回	11～20回	21～30回	31回以上	無回答
全体	63	6	22	10	10	5	9	1
	100.0	9.5	34.9	15.9	15.9	7.9	14.3	1.6



問12 | 活動頻度 2/3

		合計	実施していない	1-5回	6-10回	11-20回	21-30回	31回以上	無回答
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	5 11.1	16 35.6	8 17.8	7 15.6	1 2.2	7 15.6	1 2.2
	コーディネーター	17 100.0	1 5.9	6 35.3	2 11.8	3 17.6	3 17.6	2 11.8	0 0.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0	3 12.5	11 45.8	3 12.5	4 16.7	0 0.0	2 8.3	1 4.2
	任意団体	16 100.0	2 12.5	6 37.5	3 18.8	2 12.5	1 6.3	2 12.5	0 0.0
	NPO法人	9 100.0	0 0.0	3 33.3	1 11.1	1 11.1	2 22.2	2 22.2	0 0.0
	社団法人	3 100.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	営利法人	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	財団法人	7 100.0	0 0.0	2 28.6	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0
	その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
分野	音楽	29 100.0	4 13.8	11 37.9	4 13.8	2 6.9	4 13.8	4 13.8	0 0.0
	美術	11 100.0	1 9.1	3 27.3	0 0.0	3 27.3	0 0.0	3 27.3	1 9.1
	演劇	25 100.0	1 4.0	11 44.0	4 16.0	3 12.0	3 12.0	3 12.0	0 0.0
	舞踏・ダンス	10 100.0	0 0.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0
	伝統芸能・芸能	10 100.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0
	その他	17 100.0	0 0.0	4 23.5	3 17.6	5 29.4	0 0.0	5 29.4	0 0.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
種類	鑑賞型	21 100.0	3 14.3	11 52.4	5 23.8	1 4.8	1 4.8	0 0.0	0 0.0
	体験型	17 100.0	2 11.8	3 17.6	4 23.5	4 23.5	1 5.9	2 11.8	1 5.9
	両方	25 100.0	1 4.0	8 32.0	1 4.0	5 20.0	3 12.0	7 28.0	0 0.0

問12 | 活動頻度 3/3

	合計	実施していない	1-5回	6-10回	11-20回	21-30回	31回以上	無回答		
範囲	仙台市内	15 100.0	3 20.0	6 40.0	2 13.3	3 20.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0	
	宮城県内	30 100.0	3 10.0	9 30.0	6 20.0	5 16.7	3 10.0	3 10.0	1 3.3	
	東北六県	9 100.0	0 0.0	5 55.6	1 11.1	1 11.1	0 0.0	2 22.2	0 0.0	
	国内	9 100.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	1 11.1	2 22.2	3 33.3	0 0.0	
予算規模	財源なし	8 100.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	
	1~30万未満	35 100.0	3 8.6	14 40.0	7 20.0	7 20.0	1 2.9	3 8.6	0 0.0	
	30~50万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	
	50~100万未満	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	100~200万未満	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	
	200~500万未満	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	500~1,000万未満	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	
	1,000万以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	6 100.0	1 16.7	3 50.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	
	期間	5年未満	12 100.0	1 8.3	9 75.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		5~10年未満	10 100.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0
10~15年未満		18 100.0	3 16.7	5 27.8	2 11.1	3 16.7	3 16.7	1 5.6	1 5.6	
15年以上		23 100.0	1 4.3	5 21.7	5 21.7	4 17.4	1 4.3	7 30.4	0 0.0	

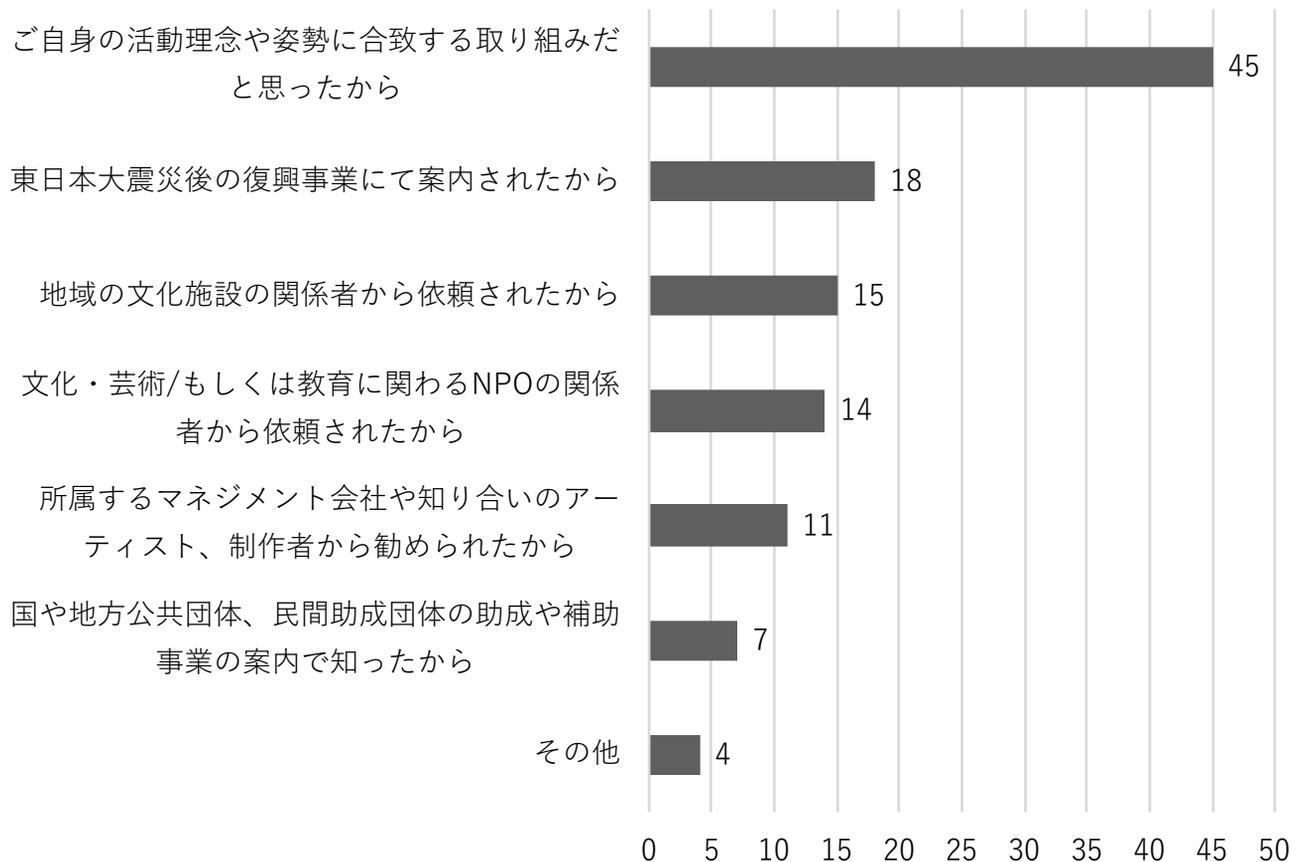
問13 | 活動のきっかけ 1/3

どのようなきっかけでアウトリーチ活動を実施するようになりましたか？
(複数回答可)

1. ご自身（または所属する団体）の活動理念や姿勢に合致する取り組みだと思ったから
 2. 国や地方公共団体、民間助成団体の助成や補助事業の案内で知ったから
 3. 東日本大震災後の復興事業において案内されたから
 4. 所属するマネジメント会社や知り合いのアーティスト、制作者から勧められたから
 5. 地域の文化施設の関係者から依頼されたから
 6. 文化・芸術/もしくは教育に関わるNPOの関係者から依頼されたから
- その他

活動のきっかけとして最も多かったのは、「自身（または所属する団体）の活動理念や姿勢に合致する取り組みだと思ったから」が最も多く、63名中45名が選んだ。いずれの項目別でも、この回答が最も多い。次いで大きく差が開き、「東日本大震災の復興事業において案内された」ことがきっかけと回答した方が18名だった。

活動のきっかけ



	合計	ご自身（または所属する団体）の活動理念や姿勢に合致する取り組みだと思ったから	国や地方公共団体、民間助成団体の助成や補助事業の案内で知ったから	東日本大震災後の復興事業において案内されたから	所属するマネジメント会社や知り合いのアーティスト、制作者から勧められたから	地域の文化施設の関係者から依頼されたから	文化・芸術もしくは教育に関わるNPOの関係者から依頼されたから	その他	無回答	
立場	アーティスト・実践者	91 100.0	29 31.9	4 4.4	15 16.5	11 12.1	14 15.4	14 15.4	2 2.2	2 2.2
	コーディネーター	24 100.0	15 62.5	3 12.5	3 12.5	0 0.0	1 4.2	0 0.0	2 8.3	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	アーティスト個人	46 100.0	13 28.3	1 2.2	7 15.2	7 15.2	7 15.2	9 19.6	1 2.2	1 2.2
所属・団体	任意団体	32 100.0	13 40.6	2 6.3	7 21.9	2 6.3	5 15.6	2 6.3	0 0.0	1 3.1
	NPO法人	16 100.0	8 50.0	2 12.5	1 6.3	1 6.3	1 6.3	2 12.5	1 6.3	0 0.0
	社団法人	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	営利法人	5 100.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
	財団法人	9 100.0	4 44.4	1 11.1	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2	0 0.0
	その他	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音楽	54 100.0	18 33.3	6 11.1	11 20.4	5 9.3	5 9.3	6 11.1	3 5.6	0 0.0
分野	美術	23 100.0	8 34.8	2 8.7	4 17.4	1 4.3	2 8.7	4 17.4	1 4.3	1 4.3
	演劇	47 100.0	20 42.6	2 4.3	7 14.9	5 10.6	6 12.8	5 10.6	1 2.1	1 2.1
	舞踏・ダンス	26 100.0	9 34.6	4 15.4	3 11.5	2 7.7	4 15.4	3 11.5	1 3.8	0 0.0
	伝統芸能・芸能	28 100.0	8 28.6	3 10.7	6 21.4	3 10.7	3 10.7	4 14.3	1 3.6	0 0.0
	その他	37 100.0	12 32.4	3 8.1	6 16.2	3 8.1	5 13.5	6 16.2	2 5.4	0 0.0
	鑑賞型	35 100.0	13 37.1	1 2.9	6 17.1	4 11.4	6 17.1	5 14.3	0 0.0	0 0.0
種類	体験型	28 100.0	15 53.6	0 0.0	4 14.3	1 3.6	2 7.1	5 17.9	0 0.0	1 3.6
	両方	53 100.0	17 32.1	6 11.3	8 15.1	6 11.3	7 13.2	4 7.5	4 7.5	1 1.9

	合計	ご自身（または所属する団体）の活動理念や姿勢に合致する取り組みだと思ったから	国や地方公共団体、民間助成団体の助成や補助事業の案内で知ったから	東日本大震災後の復興事業において案内されたから	所属するマネジメント会社や知り合いのアーティスト、制作者から勧められたから	地域の文化施設の関係者から依頼されたから	文化・芸術もしくは教育に関わるNPOの関係者から依頼されたから	その他	無回答		
範囲	仙台市内	17 100.0	9 52.9	0 0.0	2 11.8	3 17.6	2 11.8	0 0.0	1 5.9	0 0.0	
	宮城県内	56 100.0	21 37.5	4 7.1	12 21.4	5 8.9	5 8.9	6 10.7	1 1.8	2 3.6	
	東北六県	16 100.0	8 50.0	1 6.3	0 0.0	1 6.3	3 18.8	3 18.8	0 0.0	0 0.0	
	国内	27 100.0	7 25.9	2 7.4	4 14.8	2 7.4	5 18.5	5 18.5	2 7.4	0 0.0	
	財源なし	12 100.0	5 41.7	1 8.3	2 16.7	1 8.3	1 8.3	1 8.3	0 0.0	1 8.3	
予算規模	1~30万未満	64 100.0	25 39.1	1 1.6	12 18.8	6 9.4	10 15.6	10 15.6	0 0.0	0 0.0	
	30~50万未満	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	
	50~100万未満	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	100~200万未満	7 100.0	2 28.6	2 28.6	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	
	200~500万未満	8 100.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	
	500~1,000万未満	6 100.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	
	1,000万以上	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	
	無回答	13 100.0	4 30.8	0 0.0	2 15.4	2 15.4	2 15.4	1 7.7	0 0.0	2 15.4	
	期間	5年未満	17 100.0	7 41.2	1 5.9	0 0.0	5 29.4	2 11.8	2 11.8	0 0.0	0 0.0
		5~10年未満	18 100.0	7 38.9	1 5.6	4 22.2	2 11.1	3 16.7	1 5.6	0 0.0	0 0.0
10~15年未満		38 100.0	13 34.2	2 5.3	8 21.1	2 5.3	6 15.8	5 13.2	0 0.0	2 5.3	
15年以上		43 100.0	18 41.9	3 7.0	6 14.0	2 4.7	4 9.3	6 14.0	4 9.3	0 0.0	

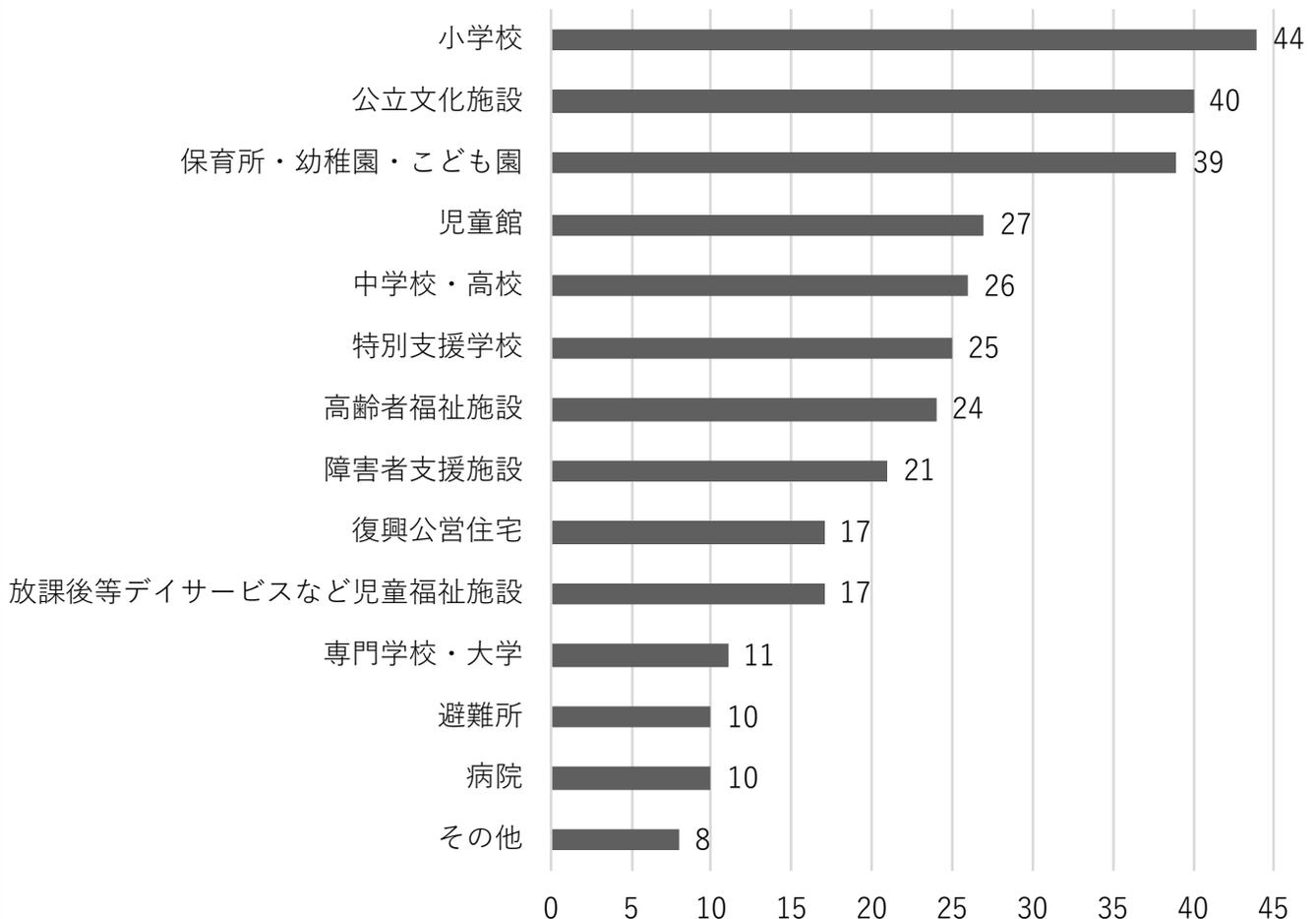
問14 | 活動の開催場所 1/3

これまで取り組んだアウトリーチ活動の開催場所について、該当する項目を全てお選びください。

1. 公立文化施設
2. 小学校
3. 中学校・高校
4. 専門学校・大学
5. 特別支援学校
6. 児童館
7. 保育所・幼稚園・こども園
8. 放課後等デイサービスなど児童福祉施設
9. 高齢者福祉施設
10. 障害者支援施設
11. 病院
12. 避難所
13. 復興公営住宅

アウトリーチ活動の開催場所として最も多かったのは、「小学校」で、63名中44名が回答した。次いで、「公立文化施設」が40名、「保育所・幼稚園・こども園」が39名の順が多い。

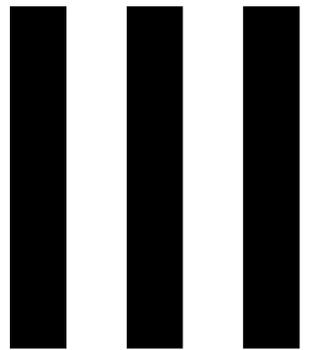
活動場所



	合計	公立文化施設	小学校	中学校・高校	専門学校・大学	特別支援学校	児童館	園・こども園	保育所・幼稚園福祉施設	放課後等デイサービスなど児童福祉施設	高齢者福祉施設	障害者支援施設	病院	避難所	復興公営住宅
立場	アーティスト・実践者	249	31	34	20	10	18	23	32	13	19	16	7	9	13
		100.0	12.4	13.7	8.0	4.0	7.2	9.2	12.9	5.2	7.6	6.4	2.8	3.6	5.2
	コーディネーター	67	8	10	6	1	7	4	6	4	4	5	3	1	4
		100.0	11.9	14.9	9.0	1.5	10.4	6.0	9.0	6.0	6.0	7.5	4.5	1.5	6.0
無回答	3	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
所属・団体	アーティスト個人	112	14	15	9	3	8	8	16	6	10	8	3	3	7
		100.0	12.5	13.4	8.0	2.7	7.1	7.1	14.3	5.4	8.9	7.1	2.7	2.7	6.3
	任意団体	94	12	12	8	2	6	11	13	5	5	5	2	4	6
		100.0	12.8	12.8	8.5	2.1	6.4	11.7	13.8	5.3	5.3	5.3	2.1	4.3	6.4
	NPO法人	50	5	7	4	3	6	4	3	4	4	4	3	2	1
		100.0	10.0	14.0	8.0	6.0	12.0	8.0	6.0	8.0	8.0	8.0	6.0	4.0	2.0
	社団法人	8	1	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		100.0	12.5	25.0	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	営利法人	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1
	100.0	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	8.3	
財団法人	31	4	5	3	1	3	1	3	1	2	2	1	1	2	
	100.0	12.9	16.1	9.7	3.2	9.7	3.2	9.7	3.2	6.5	6.5	3.2	3.2	6.5	
その他	8	2	1	0	0	0	1	2	0	1	1	0	0	0	
	100.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	
無回答	4	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	
	100.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
分野	音楽	154	17	20	12	3	13	9	20	9	14	11	8	7	9
		100.0	11.0	13.0	7.8	1.9	8.4	5.8	13.0	5.8	9.1	7.1	5.2	4.5	5.8
	美術	48	8	8	2	2	4	4	4	3	3	5	1	2	2
		100.0	16.7	16.7	4.2	4.2	8.3	8.3	8.3	6.3	6.3	10.4	2.1	4.2	4.2
	演劇	131	15	18	13	6	9	16	17	5	8	7	1	6	7
		100.0	11.5	13.7	9.9	4.6	6.9	12.2	13.0	3.8	6.1	5.3	0.8	4.6	5.3
	舞踏・ダンス	67	8	7	5	3	8	5	6	5	4	7	2	2	3
	100.0	11.9	10.4	7.5	4.5	11.9	7.5	9.0	7.5	6.0	10.4	3.0	3.0	4.5	
伝統芸能・芸能	68	7	9	4	2	5	7	8	5	5	5	3	3	3	
	100.0	10.3	13.2	5.9	2.9	7.4	10.3	11.8	7.4	7.4	7.4	4.4	4.4	4.4	
その他	85	13	12	3	4	7	8	11	5	5	5	2	3	3	
	100.0	15.3	14.1	3.5	4.7	8.2	9.4	12.9	5.9	5.9	5.9	2.4	3.5	3.5	
種類	鑑賞型	93	10	12	7	1	7	6	14	4	10	5	3	6	6
		100.0	10.8	12.9	7.5	1.1	7.5	6.5	15.1	4.3	10.8	5.4	3.2	6.5	6.5
	体験型	74	13	11	7	3	4	8	7	3	5	5	0	1	4
		100.0	17.6	14.9	9.5	4.1	5.4	10.8	9.5	4.1	6.8	6.8	0.0	1.4	5.4
両方	152	17	21	12	7	14	13	18	10	9	11	7	3	7	
	100.0	11.2	13.8	7.9	4.6	9.2	8.6	11.8	6.6	5.9	7.2	4.6	2.0	4.6	

		合計	公立文化施設	小学校	中学校・高校	専門学校・大学	特別支援学校	児童館	園・こども園 保育所・幼稚園 福祉施設	放課後等デイ サービスなど児 童福祉施設	高齢者福祉施設	障害者支援施設	病院	避難所	復興公営住宅
範囲	仙台市内	47 100.0	7 14.9	9 19.1	3 6.4	3 6.4	2 4.3	5 10.6	9 19.1	1 2.1	2 4.3	2 4.3	1 2.1	0 0.0	1 2.1
	宮城県内	155 100.0	21 13.5	21 13.5	13 8.4	3 1.9	10 6.5	13 8.4	18 11.6	8 5.2	13 8.4	9 5.8	4 2.6	6 3.9	11 7.1
	東北六県	55 100.0	6 10.9	6 10.9	6 10.9	2 3.6	6 10.9	3 5.5	6 10.9	4 7.3	4 7.3	5 9.1	3 5.5	1 1.8	3 5.5
	国内	62 100.0	6 9.7	8 12.9	4 6.5	3 4.8	7 11.3	6 9.7	6 9.7	4 6.5	5 8.1	5 8.1	2 3.2	3 4.8	2 3.2
予算規模	財源なし	24 100.0	6 25.0	4 16.7	1 4.2	1 4.2	0 0.0	1 4.2	4 16.7	1 4.2	2 8.3	1 4.2	0 0.0	0 0.0	2 8.3
	1~30万未満	163 100.0	22 13.5	22 13.5	15 9.2	5 3.1	11 6.7	14 8.6	22 13.5	8 4.9	13 8.0	8 4.9	4 2.5	6 3.7	9 5.5
	30~50万未満	18 100.0	2 11.1	2 11.1	2 11.1	1 5.6	2 11.1	1 5.6	1 5.6	2 11.1	1 5.6	2 11.1	1 5.6	0 0.0	1 5.6
	50~100万未満	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	100~200万未満	15 100.0	2 13.3	1 6.7	1 6.7	1 6.7	2 13.3	1 6.7	1 6.7	1 6.7	1 6.7	2 13.3	1 6.7	0 0.0	1 6.7
	200~500万未満	21 100.0	2 9.5	3 14.3	0 0.0	1 4.8	3 14.3	2 9.5	2 9.5	1 4.8	2 9.5	2 9.5	1 4.8	1 4.8	0 0.0
	500~1,000万未満	31 100.0	2 6.5	3 9.7	3 9.7	1 3.2	3 9.7	2 6.5	3 9.7	3 9.7	2 6.5	3 9.7	2 6.5	2 6.5	2 6.5
	1,000万以上	13 100.0	1 7.7	2 15.4	1 7.7	0 0.0	2 15.4	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 7.7	1 7.7	1 7.7	0 0.0	1 7.7
	無回答	30 100.0	3 10.0	6 20.0	2 6.7	0 0.0	2 6.7	4 13.3	6 20.0	1 3.3	2 6.7	2 6.7	0 0.0	1 3.3	1 3.3
	期間	5年未満	41 100.0	3 7.3	8 19.5	4 9.8	1 2.4	5 12.2	2 4.9	6 14.6	2 4.9	3 7.3	4 9.8	2 4.9	0 0.0
5~10年未満		48 100.0	6 12.5	6 12.5	4 8.3	2 4.2	1 2.1	7 14.6	7 14.6	4 8.3	2 4.2	2 4.2	2 4.2	1 2.1	2 4.2
10~15年未満		93 100.0	15 16.1	11 11.8	8 8.6	3 3.2	7 7.5	9 9.7	12 12.9	4 4.3	7 7.5	4 4.3	3 3.2	3 3.2	5 5.4
15年以上		137 100.0	16 11.7	19 13.9	10 7.3	5 3.6	12 8.8	9 6.6	14 10.2	7 5.1	12 8.8	11 8.0	3 2.2	6 4.4	9 6.6

設問



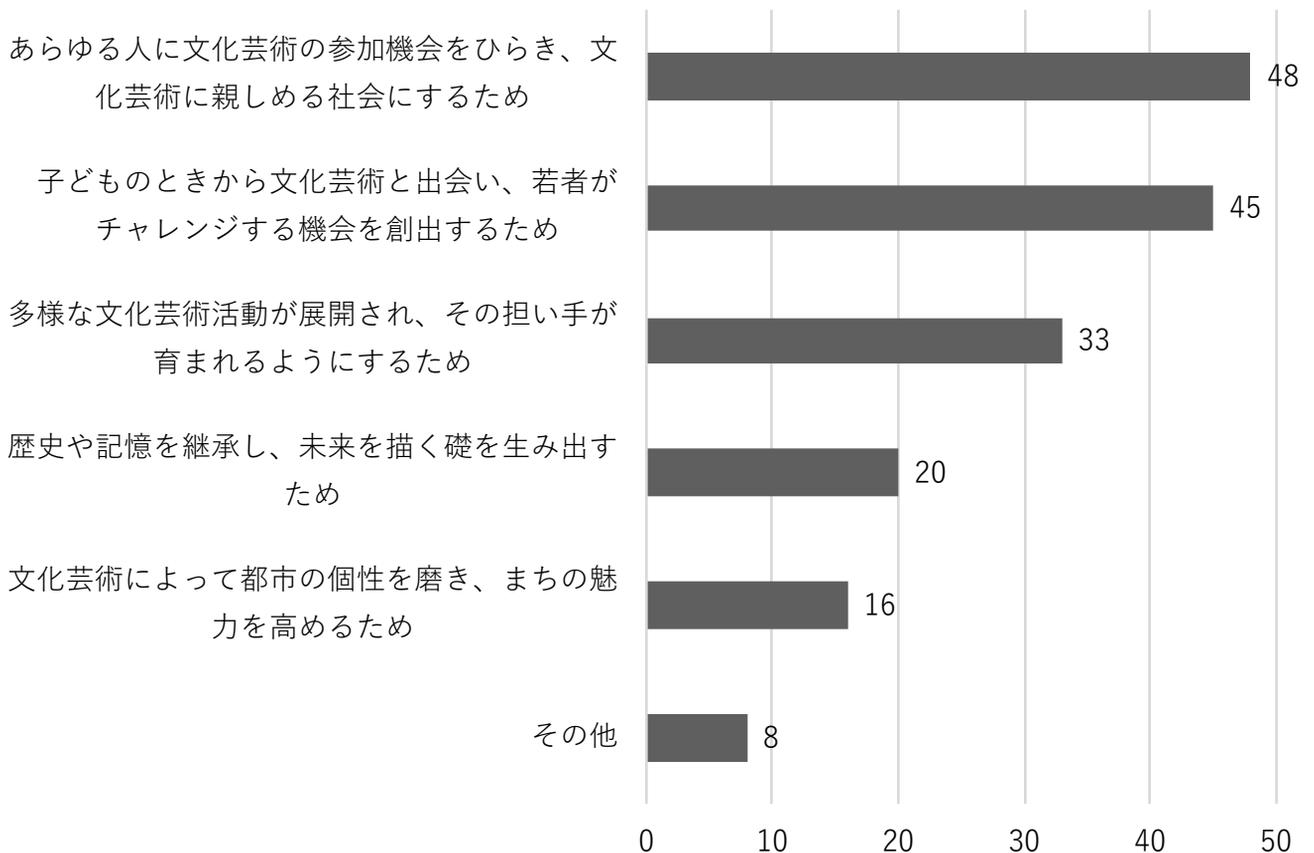
下記の5つの選択肢は、仙台市文化芸術推進基本計画の目指す姿に係る項目です。アウトリーチ活動を行う必要性や意義について、ご自身のお考えに近い回答を下記から全てお選びください。

1. あらゆる人に文化芸術の参加機会をひらき、文化芸術に親しめる社会にするため
 2. 多様な文化芸術活動が展開され、その担い手が育まれるようにするため
 3. 子どものときから文化芸術と出会い、若者がチャレンジする機会を創出するため
 4. 歴史や記憶を継承し、未来を描く礎を生み出すため
 5. 文化芸術によって都市の個性を磨き、まちの魅力を高めるため
- その他

活動の必要性や意義として最も多かったのは、「あらゆる人に文化芸術の参加機会をひらき、文化芸術に親しめる社会にするため」で、63名中48名が回答した。次いで、「子どものときから文化芸術と出会い、若者がチャレンジする機会を創出するため」が多く45名であった。

いずれの観点でも、上位2つの回答が多い傾向が見られる。

活動の必要性や意義



	合計	あらゆる人に文化芸術の参加機会をひらき、文化芸術に親しめる社会にするため	多様な文化芸術活動が展開され、その担い手が育まれるようにするため	子どもと出会い、若者がチャレンジする機会を創出するため	歴史や記憶を継承し、未来を描く礎を生み出すため	文化芸術によって都市の個性を磨き、まちの魅力を高めるため	その他	無回答	
立場	アーティスト・実践者	127 100.0	35 27.6	24 18.9	33 26.0	15 11.8	13 10.2	6 4.7	1 0.8
	コーディネーター	43 100.0	12 27.9	9 20.9	12 27.9	5 11.6	3 7.0	2 4.7	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	アーティスト個人	66 100.0	18 27.3	11 16.7	20 30.3	8 12.1	6 9.1	2 3.0	1 1.5
所属・団体	任意団体	43 100.0	12 27.9	10 23.3	10 23.3	5 11.6	5 11.6	1 2.3	0 0.0
	NPO法人	23 100.0	7 30.4	5 21.7	6 26.1	1 4.3	1 4.3	3 13.0	0 0.0
	社団法人	11 100.0	3 27.3	3 27.3	3 27.3	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	営利法人	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
	財団法人	17 100.0	4 23.5	3 17.6	4 23.5	3 17.6	2 11.8	1 5.9	0 0.0
	その他	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	無回答	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音楽	74 100.0	23 31.1	15 20.3	21 28.4	6 8.1	7 9.5	2 2.7	0 0.0
分野	美術	29 100.0	9 31.0	5 17.2	7 24.1	4 13.8	1 3.4	2 6.9	1 3.4
	演劇	70 100.0	18 25.7	14 20.0	19 27.1	9 12.9	7 10.0	3 4.3	0 0.0
	舞踏・ダンス	35 100.0	10 28.6	7 20.0	7 20.0	4 11.4	5 14.3	2 5.7	0 0.0
	伝統芸能・芸能	33 100.0	9 27.3	7 21.2	8 24.2	4 12.1	4 12.1	1 3.0	0 0.0
	その他	55 100.0	15 27.3	10 18.2	13 23.6	9 16.4	6 10.9	2 3.6	0 0.0
種類	鑑賞型	44 100.0	14 31.8	6 13.6	14 31.8	4 9.1	4 9.1	2 4.5	0 0.0
	体験型	53 100.0	12 22.6	10 18.9	13 24.5	10 18.9	4 7.5	3 5.7	1 1.9
	両方	74 100.0	22 29.7	17 23.0	18 24.3	6 8.1	8 10.8	3 4.1	0 0.0

	合計	あらゆる人に文化芸術の参加機会をひらき、文化芸術に親しめる社会にするため	多様な文化芸術活動が開かれ、その担い手が育まれるようになるため	子どもと出会い、若者がチャレンジする機会を創出するため	歴史や記憶を継承し、未来を描く礎を生み出すため	文化芸術によって都市の個性を磨き、まちの魅力を高めるため	その他	無回答		
範囲	仙台市内	32 100.0	7 21.9	6 18.8	13 40.6	2 6.3	2 6.3	2 6.3	0 0.0	
	宮城県内	76 100.0	25 32.9	14 18.4	16 21.1	8 10.5	9 11.8	3 3.9	1 1.3	
	東北六県	28 100.0	7 25.0	6 21.4	8 28.6	5 17.9	1 3.6	1 3.6	0 0.0	
	国内	35 100.0	9 25.7	7 20.0	8 22.9	5 14.3	4 11.4	2 5.7	0 0.0	
予算規模	財源なし	25 100.0	7 28.0	5 20.0	5 20.0	4 16.0	3 12.0	0 0.0	1 4.0	
	1~30万未満	93 100.0	25 26.9	18 19.4	27 29.0	12 12.9	8 8.6	3 3.2	0 0.0	
	30~50万未満	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	
	50~100万未満	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	100~200万未満	7 100.0	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	
	200~500万未満	9 100.0	3 33.3	2 22.2	3 33.3	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	
	500~1,000万未満	10 100.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	
	1,000万以上	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	
	無回答	11 100.0	4 36.4	2 18.2	3 27.3	0 0.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0	
	期間	5年未満	29 100.0	10 34.5	7 24.1	10 34.5	2 6.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		5~10年未満	26 100.0	8 30.8	6 23.1	6 23.1	1 3.8	3 11.5	2 7.7	0 0.0
		10~15年未満	47 100.0	13 27.7	8 17.0	11 23.4	6 12.8	6 12.8	2 4.3	1 2.1
		15年以上	69 100.0	17 24.6	12 17.4	18 26.1	11 15.9	7 10.1	4 5.8	0 0.0

アウトリーチ活動を行うことで、回答者ご自身にはどのような効果や影響がありましたか？

アーティストが受けた効果や影響を「とてもそう思う」から「まったくそう思わない」まで5段階評価で尋ね、5~1点のポイントを配点して平均値を算出した。最も高い平均値は、「アーティストとして舞台上での本番の演奏や演技、パフォーマンスのプラスになった」が4.57点、次いで、「アーティストとしての表現の新たな模索や見直しのヒントになった」が4.55点であった。

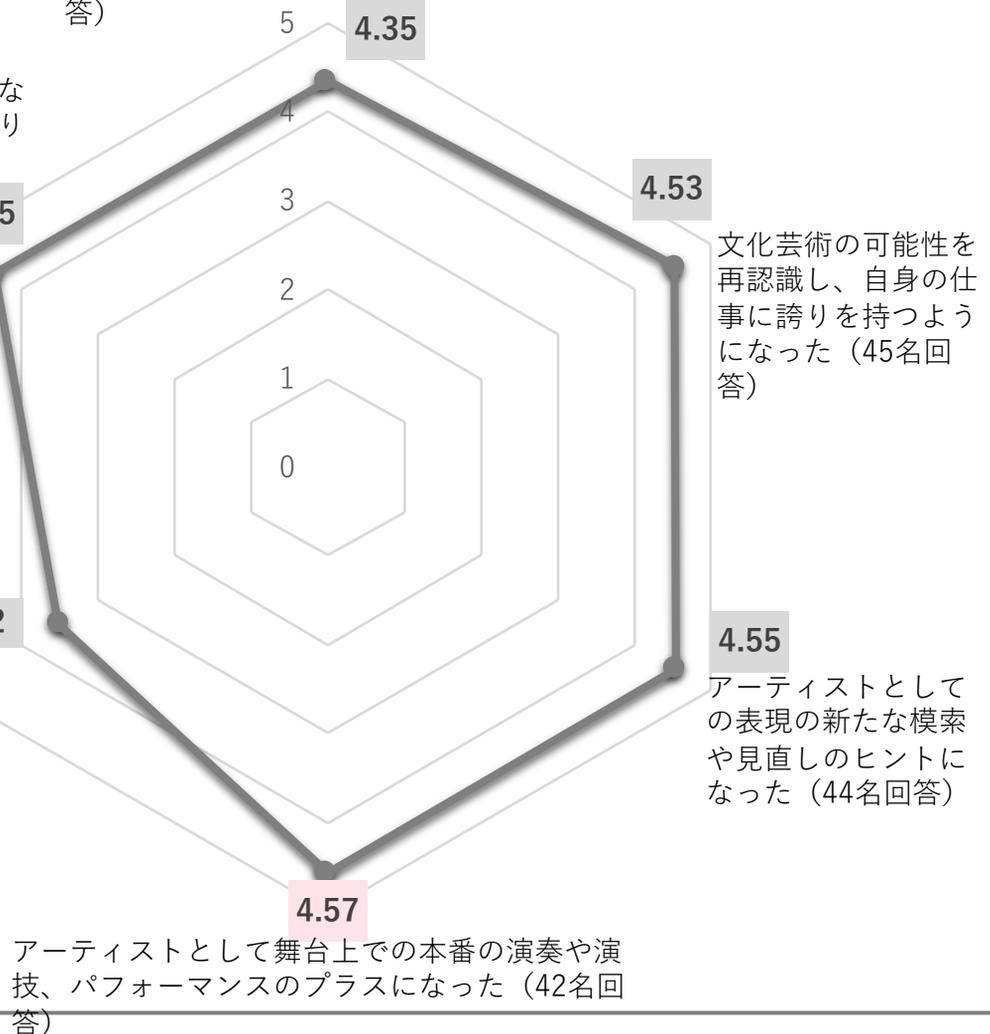
立場別では、「アーティスト個人」や「法人格を持たない任意団体」が「パフォーマンス」に対する影響・効果に関する評点が高い一方、法人格を持つ団体は「文化芸術の可能性」に関する評価が高い傾向が見られる。

活動の影響・効果

文化芸術を通じた地域コミュニティづくりについて、新しい可能性を感じた (43名回答)

普段は公演に来ないような人に出会えて関係に広がりが生まれた (43名回答)

公演活動の周知や宣伝を兼ねることで集客の促進に繋がった (42名回答)



問16 | 活動の影響・効果 (アーティスト) 2/2

	文化芸術を通じた地域コミュニティづくりについて、新しい可能性を感じた	文化芸術の可能性を再認識し、自身の仕事に誇りを持つようになった	アーティストとしての表現の新たな模索や見直しのヒントになった	アーティストとして舞台上での本番の演奏や演技、パフォーマンスのプラスになった	公演活動の周知や宣伝を兼ねること集客の促進に繋がった	普段は公演に出来ないような人に出会えて関係に広がり生まれた	
立場	アーティスト・実践者 コーディネーター 無回答	4.35	4.53	4.55	4.57	3.52	4.35
所属・団体	アーティスト個人	4.35	4.52	4.74	4.82	3.64	4.45
	法人格を持たない任意団体	4.08	4.33	4.00	4.42	3.17	4.08
	NPO法人	4.60	4.80	4.60	4.40	3.80	4.60
	社団法人	5.00	5.00	5.00	3.00	3.00	3.00
	営利法人	5.00	5.00	5.00	3.00	3.00	4.00
	財団法人	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
	その他			5.00			5.00
分野	音楽	4.37	4.63	4.42	4.74	3.79	4.37
	美術	4.80	4.40	4.83	4.20	3.40	4.33
	演劇	4.22	4.44	4.44	4.65	3.29	4.47
	舞踏・ダンス	4.80	4.80	5.00	4.40	4.20	4.60
	伝統芸能・芸能	5.00	5.00	4.80	4.60	3.80	4.00
	その他	4.64	4.73	4.73	4.45	3.91	4.27
種類	鑑賞型	4.29	4.71	4.53	4.88	3.69	4.69
	体験型	4.10	4.20	4.64	4.10	3.00	3.82
	両方	4.56	4.56	4.50	4.56	3.69	4.38
範囲	仙台市内	4.33	4.56	4.60	4.38	3.12	4.33
	宮城県内	4.45	4.65	4.55	4.80	3.70	4.45
	東北六県	4.00	4.17	4.33	3.83	3.33	4.00
	国内	4.38	4.50	4.62	4.75	3.62	4.38
予算規模	財源なし	4.40	4.80	5.00	4.60	4.20	3.80
	1~30万未満	4.32	4.46	4.46	4.61	3.39	4.36
	30~50万未満	5.00	5.00	4.50	4.50	3.50	5.00
	50~100万未満						
	100~200万未満	5.00	5.00	5.00	3.00	3.00	4.00
	200~500万未満	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
	500~1,000万未満	4.00	4.00	4.00	3.00	4.00	4.00
	1,000万以上						
無回答	3.75	4.25	4.40	5.00	2.67	4.50	
期間	5年未満	4.33	4.44	4.78	5.00	3.38	4.62
	5~10年未満	4.50	4.83	4.14	4.17	3.17	4.29
	10~15年未満	4.15	4.38	4.46	4.69	3.77	4.23
	15年以上	4.47	4.60	4.67	4.40	3.53	4.33

問16 | 活動の影響・効果（コーディネーター）

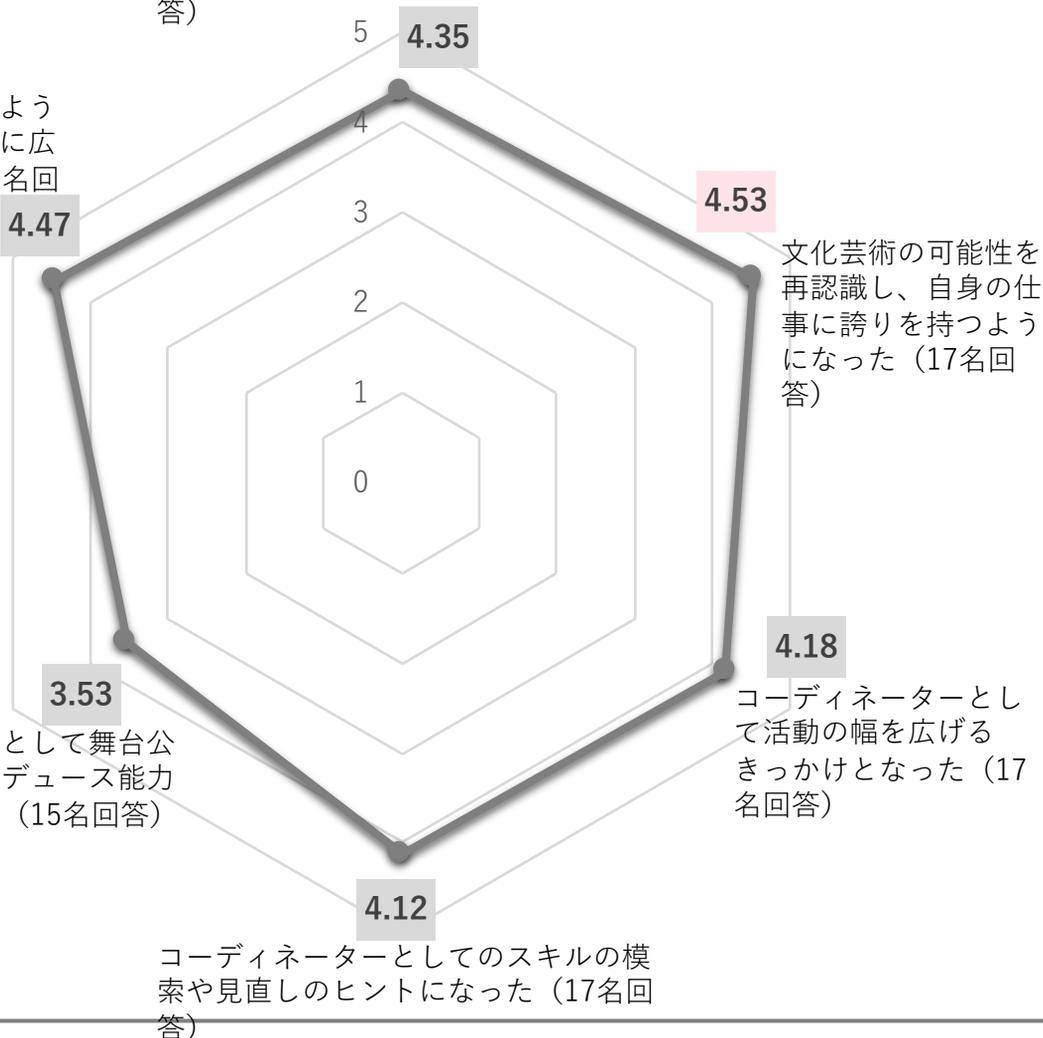
アウトリーチ活動を行うことで、回答者ご自身にはどのような効果や影響がありましたか？

コーディネーター自身が受けた効果や影響を、「とてもそう思う」から「まったくそう思わない」まで5段階評価で尋ね、5～1点のポイントを配点して平均値を算出した。最も高い平均値は、「文化芸術の可能性を再認識し、自身の仕事に誇りを持つようになった」が4.53点、次いで、「普段は公演に来ないような人に出会えて関係に広がり生まれた」が4.47点であった。立場別の評点は、アーティストとは異なり、立場による偏りはないように見える。

活動の影響・効果

文化芸術を通じた地域コミュニティづくりについて、新しい可能性を感じた（17名回答）

普段は公演に来ないような人に出会えて関係に広がり生まれた（15名回答）



問16 | 活動の影響・効果 (アーティスト) 2/2

		文化芸術を通じた地域コミュニティづくりについて、新しい可能性を感じた	文化芸術の可能性を再認識し、自身の仕事に誇りを持つようになった	コーディネーターとして活動の幅を広げるきっかけとなった	コーディネーターとしてのスキルの模索や見直しのヒントになった	コーディネーターとして舞台公演や演奏会のプロデュース能力にプラスになった	普段は公演に出来ないような人に出会って関係に広がりが生まれた
立場	アーティスト・実践者						
	コーディネーター	4.35	4.53	4.18	4.12	3.53	4.47
所属・団体	無回答						
	アーティスト個人						
	法人格を持たない任意団体	4.75	4.75	4.50	4.00	3.50	4.50
	NPO法人	4.25	4.50	4.00	4.25	2.33	4.00
	社団法人	4.50	4.00	4.50	4.00	3.00	4.00
	営利法人						
	財団法人 その他	4.33	4.50	4.00	4.17	4.33	4.83
分野	音楽	4.44	4.67	4.33	4.56	3.67	4.44
	美術	3.75	4.75	3.75	4.00	4.00	4.50
	演劇	4.14	4.29	4.14	4.14	3.57	4.29
	舞踏・ダンス	4.40	4.20	4.00	3.60	3.00	4.00
	伝統芸能・芸能	4.20	4.40	4.20	4.60	3.80	4.20
	その他	4.33	4.83	4.33	4.33	4.00	4.60
種類	鑑賞型	4.00	4.33	4.00	3.67	3.33	4.67
	体験型	4.20	4.40	4.20	4.00	3.75	4.50
	両方	4.56	4.67	4.22	4.33	3.50	4.38
範囲	仙台市内	4.80	4.60	4.40	4.20	4.00	4.75
	宮城県内	3.88	4.50	4.12	4.25	3.43	4.14
	東北六県	4.67	4.33	4.00	3.67	3.00	4.67
	国内	5.00	5.00	4.00	4.00	4.00	5.00
予算規模	財源なし	4.00	5.00	4.00	3.00	3.00	5.00
	1~30万未満	4.29	4.43	3.86	3.71	3.40	4.60
	30~50万未満						
	50~100万未満	4.00	4.00	5.00	5.00	4.00	4.00
	100~200万未満	4.00	5.00	4.00	4.00	3.00	4.00
	200~500万未満	5.00	5.00	5.00	5.00	3.00	5.00
	500~1,000万未満	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33
	1,000万以上 無回答	5.00 4.00	5.00 4.00	4.50 4.00	4.50 5.00	4.50 1.00	5.00 3.00
期間	5年未満	4.33	4.67	4.67	4.67	3.33	4.33
	5~10年未満	4.67	4.00	4.00	3.67	1.67	3.67
	10~15年未満	4.33	5.00	4.33	4.33	4.33	4.67
	15年以上	4.25	4.50	4.00	4.00	4.17	4.83

問17 | 実施先の決定者 1/3

アウトリーチ活動を実施する際、実施先はどのように決めていますか？最も近い状況のものを一つお選びください。

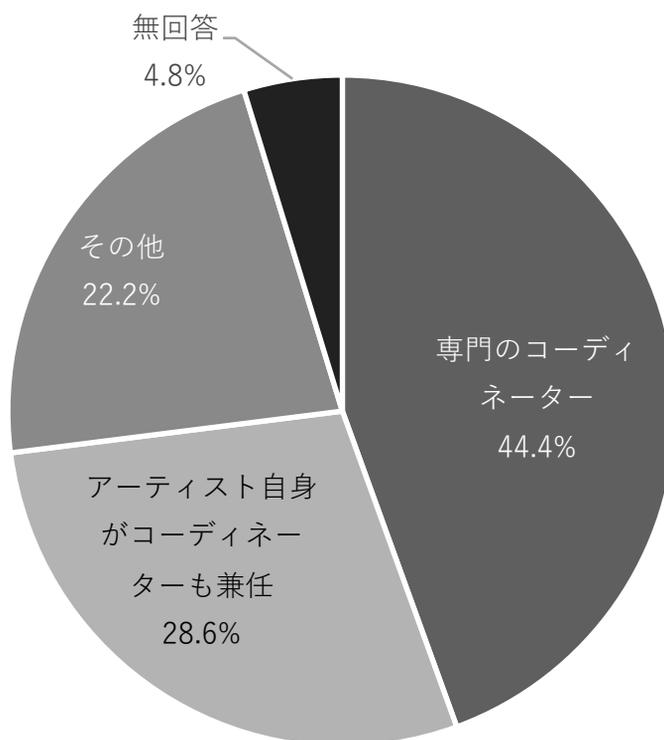
1. 専門のコーディネーターが決めている
2. アーティスト自身がコーディネーターも兼任し、決めている
- その他

アウトリーチ活動の実施先の決定は、「専門のコーディネーター」が実施すると答えた割合が44.4%と最も多い。「その他」の回答としては、「依頼による」「アーティストと相談して一緒に決める」「どちらも同程度」「依頼先が決める」「知人の紹介」という回答があった。

活動期間別では全体の傾向と異なり、「15年以上」で「専門のコーディネーター」より、「アーティスト自身がコーディネーターも兼任」する割合がやや高い。

活動経験の有無

	合計	専門の コーディネーター	アーティスト自身 がコーディネーターも兼任	その他	無回答
全体	63 100.0	28 44.4	18 28.6	14 22.2	3 4.8



		合計	専門のコーディネーターが決めている	アーティスト自身がコーディネーターも兼任し、決めている	その他	無回答
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	20 44.4	17 37.8	5 11.1	3 6.7
	コーディネーター	17 100.0	8 47.1	1 5.9	8 47.1	0 0.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0	10 41.7	8 33.3	4 16.7	2 8.3
	法人格を持たない任意団体	16 100.0	8 50.0	6 37.5	2 12.5	0 0.0
	NPO法人	9 100.0	5 55.6	2 22.2	2 22.2	0 0.0
	社団法人	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	営利法人	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	財団法人	7 100.0	3 42.9	1 14.3	3 42.9	0 0.0
	その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	分野	音楽	29 100.0	15 51.7	6 20.7	7 24.1
美術		11 100.0	1 9.1	4 36.4	5 45.5	1 9.1
演劇		25 100.0	14 56.0	9 36.0	2 8.0	0 0.0
舞踏・ダンス		10 100.0	1 10.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0
伝統芸能・芸能		10 100.0	2 20.0	3 30.0	4 40.0	1 10.0
その他		17 100.0	4 23.5	8 47.1	4 23.5	1 5.9
種類		鑑賞型	21 100.0	12 57.1	5 23.8	3 14.3
	体験型	17 100.0	5 29.4	7 41.2	4 23.5	1 5.9
	両方	25 100.0	11 44.0	6 24.0	7 28.0	1 4.0

		合計	専門のコーディネーターが決めている	アーティスト自身がコーディネーターも兼任し、決めている	その他	無回答	
範囲	仙台市内	15 100.0	7 46.7	4 26.7	4 26.7	0 0.0	
	宮城県内	30 100.0	12 40.0	8 26.7	8 26.7	2 6.7	
	東北六県	9 100.0	3 33.3	3 33.3	2 22.2	1 11.1	
	国内	9 100.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0	0 0.0	
	財源なし	8 100.0	1 12.5	4 50.0	2 25.0	1 12.5	
予算規模	1~30万未満	35 100.0	17 48.6	11 31.4	6 17.1	1 2.9	
	30~50万未満	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	
	50~100万未満	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	100~200万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	
	200~500万未満	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	
	500~1,000万未満	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	
	1,000万以上	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	
	無回答	6 100.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0	
	期間	5年未満	12 100.0	9 75.0	0 0.0	3 25.0	0 0.0
		5~10年未満	10 100.0	4 40.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0
10~15年未満		18 100.0	7 38.9	5 27.8	4 22.2	2 11.1	
15年以上		23 100.0	8 34.8	10 43.5	5 21.7	0 0.0	

問18 | 研修機会の要否 1/3

アーティストまたはコーディネーターとして、アウトリーチやワークショップに必要な資質や技術の習得や、地域社会や文化芸術の現状などを理解するような研修機会は必要だと思いますか。

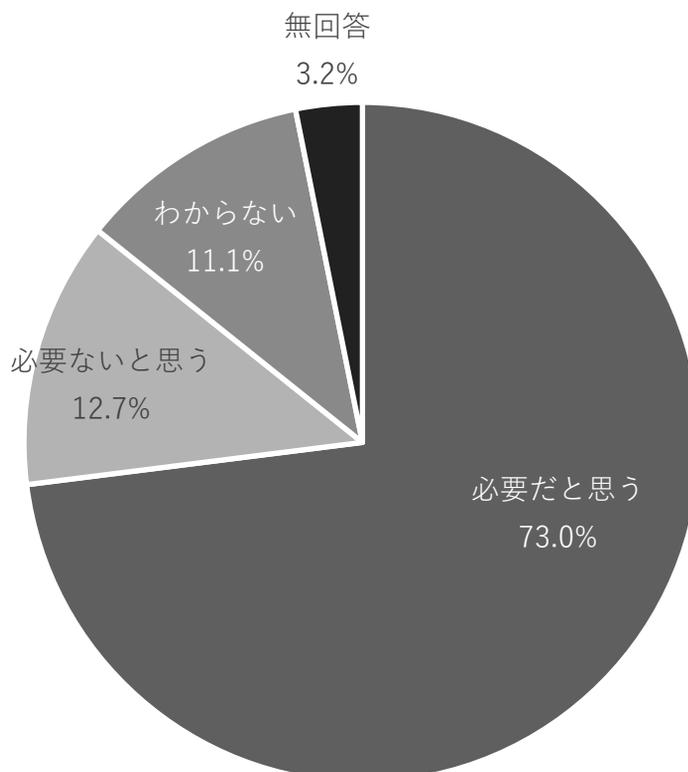
1. 必要だと思う 2. 必要ないと思う 3. わからない

アウトリーチやワークショップを実施する上で、研修機会が「必要だと思う」という回答が全体の73.0%を占めた。

いずれの観点でも、研修の必要性を感じている傾向が見られる。

研修機会の要否

	合計	必要だと思う	必要ないと思う	わからない	無回答
全体	63 100.0	46 73.0	8 12.7	7 11.1	2 3.2



		合計	必要だと思う	必要ないと思う	わからない	無回答
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	31 68.9	6 13.3	6 13.3	2 4.4
	コーディネーター	17 100.0	14 82.4	2 11.8	1 5.9	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0	16 66.7	3 12.5	4 16.7	1 4.2
	法人格を持たない任意団体	16 100.0	14 87.5	1 6.3	1 6.3	0 0.0
	NPO法人	9 100.0	6 66.7	2 22.2	1 11.1	0 0.0
	社団法人	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	営利法人	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	財団法人	7 100.0	5 71.4	1 14.3	1 14.3	0 0.0
	その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
分野	音楽	29 100.0	17 58.6	5 17.2	6 20.7	1 3.4
	美術	11 100.0	6 54.5	1 9.1	3 27.3	1 9.1
	演劇	25 100.0	24 96.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0
	舞踏・ダンス	10 100.0	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	伝統芸能・芸能	10 100.0	9 90.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
	その他	17 100.0	13 76.5	2 11.8	2 11.8	0 0.0
種類	鑑賞型	21 100.0	14 66.7	3 14.3	3 14.3	1 4.8
	体験型	17 100.0	12 70.6	3 17.6	1 5.9	1 5.9
	両方	25 100.0	20 80.0	2 8.0	3 12.0	0 0.0

		合計	必要だと思う	必要ないと思う	わからない	無回答	
範囲	仙台市内	15 100.0	10 66.7	4 26.7	0 0.0	1 6.7	
	宮城県内	30 100.0	21 70.0	2 6.7	6 20.0	1 3.3	
	東北六県	9 100.0	7 77.8	2 22.2	0 0.0	0 0.0	
	国内	9 100.0	8 88.9	0 0.0	1 11.1	0 0.0	
	財源なし	8 100.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	
予算規模	1～30万未満	35 100.0	24 68.6	5 14.3	5 14.3	1 2.9	
	30～50万未満	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
	50～100万未満	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	100～200万未満	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	200～500万未満	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	500～1,000万未満	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	
	1,000万以上	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	6 100.0	5 83.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	
	期間	5年未満	12 100.0	9 75.0	2 16.7	1 8.3	0 0.0
		5～10年未満	10 100.0	6 60.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0
10～15年未満		18 100.0	15 83.3	0 0.0	2 11.1	1 5.6	
15年以上		23 100.0	16 69.6	5 21.7	2 8.7	0 0.0	

問19 | 必要な研修（アーティスト） 1/2

問18で「必要だと思う」と回答された方は、どのような研修の内容が必要だと思いますか。ご自由にお書きください。

「アーティスト・実践者」からの回答は下記のカテゴリに分類できた。

- ・アウトリーチ活動のプログラム実施に関するスキルを学ぶ研修（8名）
- ・アウトリーチ活動の事例を学ぶ研修（6名）
- ・アウトリーチの目的や意義を学ぶ研修（4名）
- ・アウトリーチ対象者を理解する研修（4名）
- ・地域社会の課題を学び、アウトリーチ活動の活かし方を学ぶ研修（4名）
- ・アウトリーチ活動のプログラム実施方法を学ぶ研修（4名）
- ・アウトリーチへのニーズを学ぶ研修（2名）

アーティスト・実践者からの回答一覧（1/2）

項番	回答
1	他の人がどんな活動をしているかを知る機会。
2	地域社会における文化芸術の歴史を現代に至るまで学ぶ機会。地域社会の現状及び元来持ち合わせている地域性を鑑み、いかに文化芸術を活かすか考え、プログラム実施まで実習する(アーティスト、コーディネーター両側面から。各々の専門性を担保するかたちで)。
3	多様なアウトリーチの形(実施形態、ジャンルなど)の事例紹介&体験
4	アウトリーチを届ける対象となる方に関する理解を深める研修
5	これまでも機会があったと思うが、文化芸術が教育やコミュニティ形成の場に「なぜ必要か」ということをアーティスト、コーディネーターが学ぶ機会があると良い。一度では学びきれないし、1人からの話では語りきれないものだと思うので、その機会が多くあると良い。例えば、10代にとっての文化芸術、障害のある人にとっての文化芸術(発達障害、知的障害など障害別になっている)、高齢者にとっての文化芸術など、それぞれの年代や特性によっても違いがあると思うから、詳細に学ぶ場がほしい。また、地元のアーティストとコーディネーターの話し場があっても良いと思う。
6	福祉、介護、医療、看護、演出力、演技力、
7	アウトリーチの理念や目的を理解するための研修が必要だと思います。
8	福祉、介護、医療、看護、演出力、演技力、
9	先進的・斬新な活動の紹介等
10	分かりやすく伝える話し方や技術について
11	時代に見合った内容の再構築の方法(社会的なものも含めて)、現代の料金体制についての知識、突発的な出来事に対する対処方法など。
12	地域社会の課題について現状を知る為の研修や技術を磨く為の研修
13	アウトリーチ事業の社会的な意義について。
14	閉鎖しがちな業種であるため、たとえ異業種であろうと交流の場を持つことがまず大事かと思います。

アーティスト・実践者からの回答一覧（2/2）

項番	回答
15	そもそも、アウトリーチやワークショップとは何なのかという前提の共有や、コンテンツデザイン、制度面の知識、また対象に合わせた専門的知識(障がい者支援施設に行くならば、障がいや福祉に対する理解や知識など)、実際の実施例の共有やファシリテートのための技術など、割りとすべての段階において、研修や知識、技術の獲得の必要性は感じています。
16	対象者とのコミュニケーション技術
17	ただ単純なお喋り、情報共有でもあり
18	アウトリーチとは、コーディネーターとは等言葉が浸透していかない限り広がらないと思うので、地道に「アウトリーチとはなんぞや」をやっていくべきだと思う
19	日本全国のアウトリーチおよびワークショップの実施例とその効果について講演会など
20	子ども向けアウトリーチ作品の創作手法
21	実施経験者 実施チームの役割分担や、進め方、内容のブラッシュアップなど
22	アーティストや作家がそのまま自身の個性を届けるという姿勢自体にも魅力があるが、地域にねざすことや社会との関わりを考えた際は特に、お互いの立場（演者/聴衆）の中間地点をさぐるような、ある意味翻訳のような作業が必要と感ずるため（敷居の高さや理解されにくさをなくすため）、演者自身でまず訪問先やそこに関わる社会状況の実態を理解した上で、たとえば演者の個性がどう架け橋になって聴衆と繋がるかという思考を試したりできるような研修があると、いろんなケースにおいてよりその場所に密着した対応ができるのかもしれない。
23	ファシリテートの実践が出来る、プログラムを作るミーティングなど
24	様々な実践例や他の方の考え方について知りたいのと、地域の芸術活動などの情報共有ができれば良いと思う。
25	どのようなことを希望しているのか、ただ演奏するだけではなく要望は施設によって違うので研修というほどではないが打ち合わせは必要だと思います。
26	現場から求められていることのリサーチ(どのような目的で呼んでくださっているか、など)

問19 | 必要な研修（コーディネーター）

問18で「必要だと思う」と回答された方は、どのような研修の内容が必要だと思いますか。ご自由にお書きください。

「コーディネーター」からの回答は下記のカテゴリに分類できた。

- ・アウトリーチへのニーズを学ぶ研修（3名）
- ・コーディネーターのスキルがアップする研修（3名）
- ・アウトリーチ活動のプログラム実施に関するスキルを学ぶ研修（3名）
- ・アウトリーチ活動の事例を学ぶ研修（2名）
- ・アウトリーチ活動の企画・運営に関して学ぶ研修（2名）
- ・実践と継続性のある研修（2名）
- ・アウトリーチ対象者を理解する研修（1名）
- ・国内外のアートの現場を学ぶ研修（1名）

コーディネーターからの回答一覧

項番	回答
1	救急救命について、高齢者および認知症の方への接し方について、各種心身障害がある方への対応について等
2	継続的に実践の場を踏むことが必要。また、文化芸術以外の分野から、こうした機会を必要と感じている領域の、それぞれの現状や課題を知る機会、そこに携わる方々と知り合う機会が必要
3	現場ごとに共通言語や常識（ルール）などが異なる。その他者を理解しようとする意識や、相互にリスペクトし合う意識を持てるような内容の研修が必要だと思う。
4	コーディネーターは、できるだけ多様な分野の知識やアーティスト情報を持っていることが大事な気がしています。先方の要望を聞いたときに、どの分野でどのアーティストだと実現できそうかを考えるためにも多くの選択肢が必要な気がしています。
5	時代の要請に応える内容の研修会 アーティストのアウトリーチやワークショップに必要とされる技術を習得する研修会
6	① 障がいや病気など、配慮を必要とする方にプログラムを届ける際に求められる視点や工夫について ② 対象に応じたプログラム調整の方法を、具体的事例を通して学べる内容 ③ 現行プログラムをさらに発展させ、より良いものにするためのアイデアにつながる研修内容
7	全国で行われている取り組みを知る機会を設ける
8	コーディネーターにとって必要な実施先に事業を説明するときの資料の作り方、実施先の選定方法（選ぶときのポイントや考え方など）、アーティストが自信を持ってファシリテーターをできるような、ファシリテーターとは何かを学べるアーティスト向けの研修など。
9	企画、ファンドレイジング、様々なアウトリーチの事例、コミュニケーションスキルなど
10	（学校巡回公演）学校との調整にあたっての配慮や、ルール等を習得する必要がある。なお、現場の経験で得られるものが大きいと思われる。
11	国内外のアートの現場を見る、体験する
12	単年度で終わるものではなく、継続して毎年同じ時期に同じ枠組みで開催され、若い人たちが参加しやすい研修、県内外の事例や先進的な手法について知ることができる研修、ある程度の参加費を徴収しても充実感がある研修、研修を受けたあとに実践の場があるという環境

問 2 0 | FBの有無 1/3

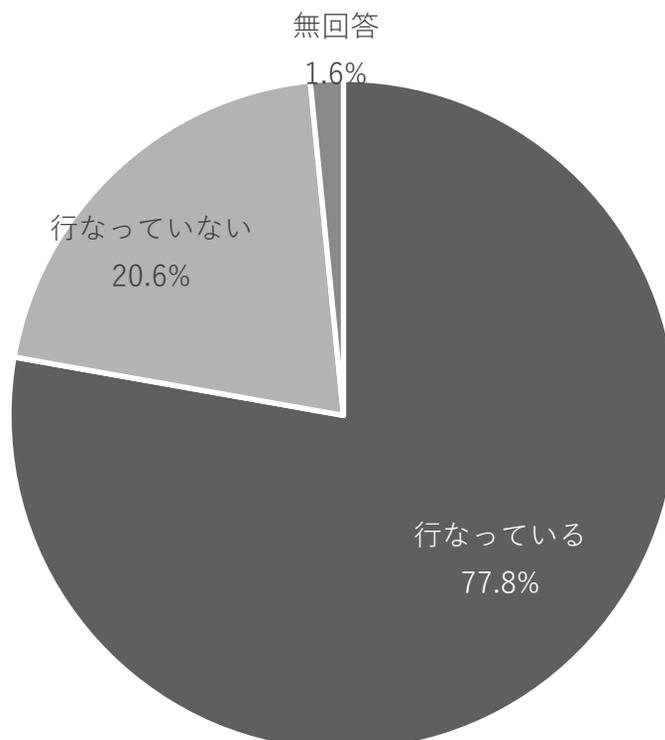
アウトリーチ活動を実施した後の、アンケートやフィードバック（振り返り）についてお伺いします。参加者対象のアンケートや、関係者によるフィードバック（振り返り）を行なっていますか？

1. 行なっている 2. 行なっていない

活動後のアンケートやフィードバックは、77.8%が「行なっている」と回答した。予算規模別では全体の傾向と異なり、「財源なし」で「行なっている」と「行なっていない」が同率であった。

活動経験の有無

	合計	行なっている	行なっていない	無回答
全体	63 100.0	49 77.8	13 20.6	1 1.6



問20 | FBの有無 2/3

		合計	行なっている	行っていない	無回答
立場	アーティスト・実践者	45 100.0	34 75.6	10 22.2	1 2.2
	コーディネーター	17 100.0	14 82.4	3 17.6	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
所属・団体	アーティスト個人	24 100.0	17 70.8	6 25.0	1 4.2
	法人格を持たない任意団体	16 100.0	13 81.3	3 18.8	0 0.0
	NPO法人	9 100.0	8 88.9	1 11.1	0 0.0
	社団法人	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
	営利法人	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	財団法人	7 100.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0
	その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	分野	音楽	29 100.0	20 69.0	8 27.6
美術		11 100.0	8 72.7	3 27.3	0 0.0
演劇		25 100.0	21 84.0	4 16.0	0 0.0
舞踏・ダンス		10 100.0	9 90.0	1 10.0	0 0.0
伝統芸能・芸能		10 100.0	7 70.0	3 30.0	0 0.0
その他		17 100.0	13 76.5	4 23.5	0 0.0
無回答		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
種類	鑑賞型	21 100.0	15 71.4	5 23.8	1 4.8
	体験型	17 100.0	11 64.7	6 35.3	0 0.0
	両方	25 100.0	23 92.0	2 8.0	0 0.0

		合計	行なっている	行なっていない	無回答
範囲	仙台市内	15 100.0	11 73.3	4 26.7	0 0.0
	宮城県内	30 100.0	25 83.3	4 13.3	1 3.3
	東北六県	9 100.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0
	国内	9 100.0	7 77.8	2 22.2	0 0.0
予算規模	財源なし	8 100.0	4 50.0	4 50.0	0 0.0
	1～30万未満	35 100.0	27 77.1	7 20.0	1 2.9
	30～50万未満	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	50～100万未満	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	100～200万未満	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	200～500万未満	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
	500～1,000万未満	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0
	1,000万以上	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0
	期間	5年未満	12 100.0	8 66.7	4 33.3
5～10年未満		10 100.0	9 90.0	1 10.0	0 0.0
10～15年未満		18 100.0	15 83.3	2 11.1	1 5.6
15年以上		23 100.0	17 73.9	6 26.1	0 0.0

問 2 1 の質問で [1.行っている]と回答していた方にお伺いします。アンケートやフィードバックの内容はご自身の活動や団体に影響がありましたか？

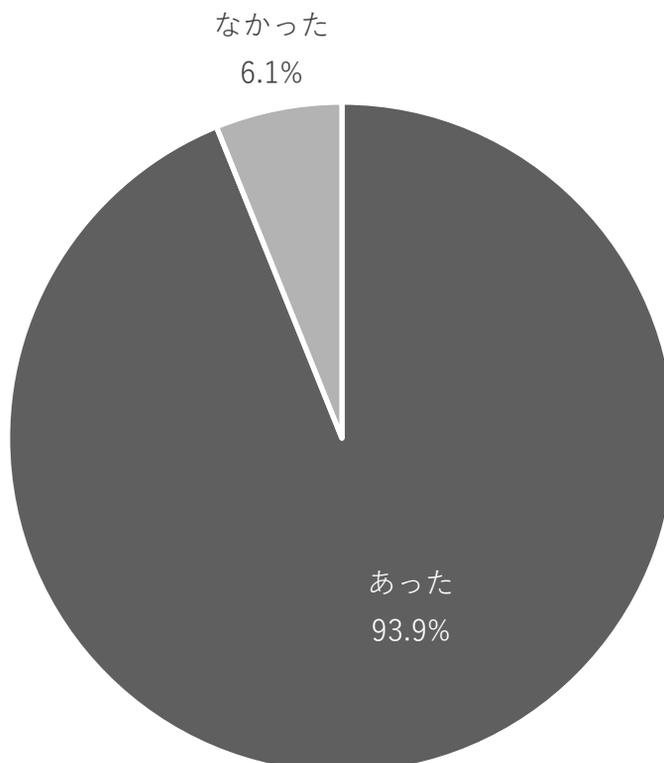
1. あった 2. なかった

活動後のアンケートやフィードバックを実施している方のうち、93.9%がその内容が活動や団体に影響が「あった」と回答した。

いずれの観点でも、フィードバックは「自身の活動や団体に影響があった」と感じている傾向が見られる。

活動経験の有無

	合計	あった	なかった
全体	49 100.0	46 93.9	3 6.1



		合計	あった	なかった
立場	アーティスト・実践者	34 100.0	31 91.2	3 8.8
	コーディネーター	14 100.0	14 100.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0
所属・団体	アーティスト個人	17 100.0	15 88.2	2 11.8
	法人格を持たない任意団体	13 100.0	12 92.3	1 7.7
	NPO法人	8 100.0	8 100.0	0 0.0
	社団法人	3 100.0	3 100.0	0 0.0
	営利法人	1 100.0	1 100.0	0 0.0
	財団法人	4 100.0	4 100.0	0 0.0
	その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0
	分野	音楽	20 100.0	18 90.0
美術		8 100.0	8 100.0	0 0.0
演劇		21 100.0	20 95.2	1 4.8
舞踏・ダンス		9 100.0	9 100.0	0 0.0
伝統芸能・芸能		7 100.0	7 100.0	0 0.0
その他		13 100.0	13 100.0	0 0.0
種類		鑑賞型	15 100.0	12 80.0
	体験型	11 100.0	11 100.0	0 0.0
	両方	23 100.0	23 100.0	0 0.0

		合計	あった	なかった
範囲	仙台市内	11 100.0	10 90.9	1 9.1
	宮城県内	25 100.0	24 96.0	1 4.0
	東北六県	6 100.0	6 100.0	0 0.0
	国内	7 100.0	6 85.7	1 14.3
	予算規模			
	財源なし	4 100.0	4 100.0	0 0.0
	1～30万未満	27 100.0	24 88.9	3 11.1
	30～50万未満	2 100.0	2 100.0	0 0.0
	50～100万未満	1 100.0	1 100.0	0 0.0
	100～200万未満	2 100.0	2 100.0	0 0.0
	200～500万未満	3 100.0	3 100.0	0 0.0
	500～1,000万未満	3 100.0	3 100.0	0 0.0
	1,000万以上	2 100.0	2 100.0	0 0.0
	無回答	5 100.0	5 100.0	0 0.0
期間	5年未満	8 100.0	8 100.0	0 0.0
	5～10年未満	9 100.0	9 100.0	0 0.0
	10～15年未満	15 100.0	13 86.7	2 13.3
	15年以上	17 100.0	16 94.1	1 5.9

問21で「あった」と回答した方はどのような変化がありましたか？

「アーティスト・実践者」からの意見として、主に以下2点が挙げられた。

- ・プログラムの改善に役立てることができた（16名）
- ・メンバーのモチベーションアップや意識が変化した（3名）

アーティスト・実践者からの回答一覧

(1/2)

項番	回答
1	アーティストによるプログラムの質的向上。
2	実施側のねらいと参加側の体験及び気づきとのズレや思いもしない変化などを確認することで、ねらい部分はより自覚的になり、そのプログラムの効果・可能性も広げることができている
3	フィードバックを通して、プログラム内で特に子どもたちの反響が大きかった部分、重要な変化があった部分を教えていただき、そのパートのボリュームやバリエーションを増やしています。
4	聴覚障害のある人の文化芸術への興味関心があるが、場が無いことを知り、自身の活動継続を決めました。
5	メンバーの意識の変化。対象者に合わせ、何を伝えたいか？を話し合えたのは良い経験になりました。
6	演目の選定と向上と分析、理論の構築
7	演奏曲の選曲等の参考になった。
8	聴衆(おもに子どもたち)の声を聞くことで、今後の公演内容へのフィードバックとなった。
9	終了後に施設の職員の方からお話を伺い、次回のアウトリーチに向けての参考にしています。例えば、対象が乳幼児の場合、子どもたちが入場する前から舞台上で遊んで待っているようにして、怖がらないように慣れてもらう時間を作ることにしたのも、振り返りからでした。
10	経験値の積み重ねをチームで共有できたことが、次の実施により形で活かされた。
11	また参加したいと受け止めていただけたかの確認
12	次回への足がかりを得たこと。
13	施設職員の方、親御さん、参加者など複数の「求められていること」へ対応する必要性を認識した。
14	改善点がみつきり、次にいかせるものとなった。
15	また次の機会を設ける活力となった
16	ふりかえり
17	プログラム等次への参考になった

アーティスト・実践者からの回答一覧（2/2）

項番	回答
18	実施した作品がどのように届いたか、実施場所や対象者ごとに反応が違うのでアプローチの仕方の参考になった
19	自分たちのやっていることへの理解、その共有が出来るようになった
20	言語化する事で意識して次回に取り組める
21	実施プログラムの見直しなど
22	その後の改善や調整などにつながられた
23	アーティストの舞台上からの視点と、コーディネーターの舞台外からの視点を組み合わせることで、子どもたちのリアルな反応や、舞台上で起きた現象にどのような印象があったかについて、多角的な意見を収集することができた。次回上演のブラッシュアップに繋がった。
24	場所によって必要な準備が違うことがわかった。日頃の様子と違う面が見られたと知ることができた。実施内容や趣旨を受け入れ先の方に理解してもらうための工夫が必要だと感じた。
25	プログラムの組み方に変化が出た（誰でも知っている曲を入れるほか、演奏の順番やトークの挟み方など）
26	対象に対する言葉の使い方や特定の個人に対する対応などを気を付けるようになる
27	選曲やMCなどに活かすことがある
28	次の活動機会へのモチベーションアップになった。

問22 | FBによる変化（コーディネーター）

問21で「あった」と回答した方はどのような変化がありましたか？

「コーディネーター」からの意見として、主に以下4点が挙げられた。

- ・プログラムの改善に役立てることができた（6名）
- ・アウトリーチ対象者についてより理解できた（3名）
- ・チームのスキルアップや自信を深められた（3名）
- ・アウトリーチ活動の必要性や意義を認識できた（2名）

コーディネーターからの回答一覧

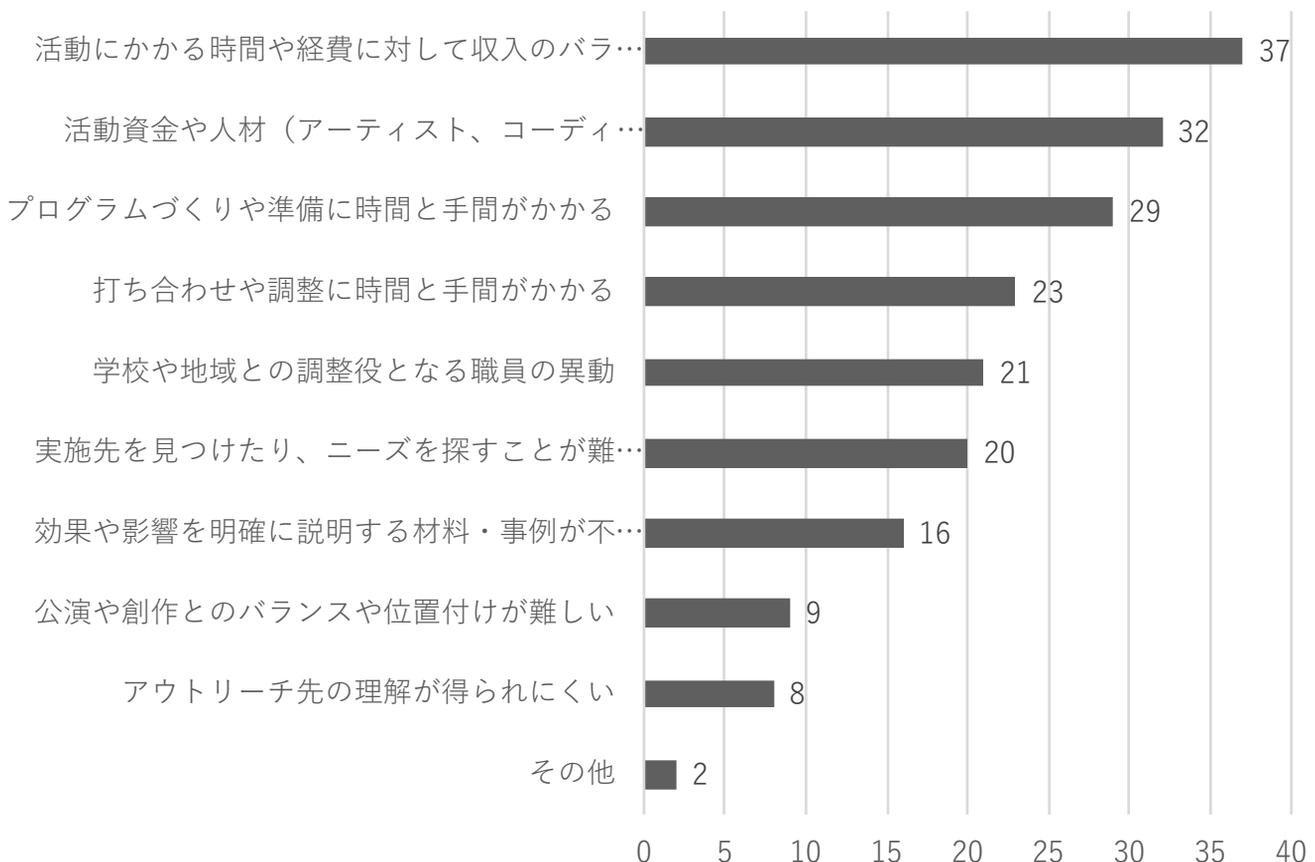
項番	回答
1	この活動に意義があることを認識できた
2	私たちは、障がいのある方や高齢の方を対象に、音楽を届けるアウトリーチ活動を行っております。これらの会場は、参加者のプライバシーや安全に配慮する必要があるため、クローズドな環境であることが多く、外部から率直な声を集めることは容易ではありません。そのような中で、演奏会終了後に実施するアンケートを通じて、普段はなかなか耳にすることのできない貴重なご意見を頂戴する機会が増えました。そこには、音楽を聴いたときの感情の変化や、生活の中で音楽が果たす役割への気づきといった、深い思いが込められています。これらの声をミュージシャンと私たちスタッフが共有することによって、次の演奏先に向かう際の安心感や自信へとつながっています。参加者の体験を直接反映することで、活動の在り方をより丁寧に見つめ直す機会となり、私たち自身の成長や姿勢の変化にも結びついています。アンケートは単なる記録ではなく、私たちと地域をつなぐ大切な架け橋であり、次の活動をより実りあるものへと導いてくれる大きな力になっています。
3	試行錯誤してきた中で、受け取る側に深く伝わっていること、体験が記憶と心に浸透していることが分かり、アーティスト共々自信と確信とを深めるきっかけとなった
4	気づけなかった問題点や課題を知るきっかけになり、次回以降の修正の参考になった。
5	未就学児の障害がある可能性のある子どもたちの特性など、今まで知らなかった知識を得ることができた。
6	その後の演奏プログラムをよりお客様の立場に立って編成するように工夫した
7	対象の要望に応じて、どのようなプログラムを実施するのが適切かを考える手がかりとなった。プログラムの見え方だけでなく、その効果や教育的意義についても客観的に理解することができた。
8	より子どもに精通している方の意見は、プログラムの見直しに有効だと感じる
9	アウトリーチの必要性を感じられた。
10	アウトリーチへの理解、参加対象者への理解が深まったり、対応やプログラムへの新しい考え方がうまれたりする
11	公演の曲目等、構成に反映させている。
12	次の展開を考えるために必要。ふりかえりなくては次の企画はできない
13	チーム内に共通言語が生まれ、チーム全体でスキルアップにつながる

アウトリーチ活動を実施する上で感じられた課題は何ですか。（複数回答可）

1. プログラムづくりや準備に時間と手間がかかる
2. 打ち合わせや調整に時間と手間がかかる
3. 公演や創作とのバランスや位置付けが難しい
4. 活動にかかる時間や経費に対して収入のバランスが悪い
5. 活動資金や人材（アーティスト、コーディネーター）が不足して思うように活動を広げられない
6. 効果や影響を明確に説明する材料・事例が不足している
7. アウトリーチ先の理解が得られにくい
8. 実施先を見つけたり、ニーズを探ることが難しい
9. 学校や地域との調整役となる職員の異動
- その他

活動の課題として最も多かったのは、「活動にかかる時間や経費に対して収入のバランスが悪い」で、63名中37名が回答した。次いで、「活動資金や人材（アーティスト、コーディネーター）が不足して思うように活動を広げられない」が多く32名が回答した。

活動の課題



	合計	プログラムづくりや準備に時間と手間がかかる	打ち合わせや調整に時間と手間がかかる	公演や創作とのバランスや位置付けが難しい	活動にかかる時間や経費に対して収入のバランスが悪い	活動に「ない」かかる時間や経費	活動資金や人材(アーティスト、コーディネーター)が不足しているように活動を広げられない	効果や影響を明確に説明する材料・事例が不足している	アウトリーチ先の理解が得られにくい	実施先を見つけたり、ニーズを探すことが難しい	学校や地域との調整役となる職員との異動
立場	アーティスト・実践者	147 100.0	21 14.3	17 11.6	7 4.8	24 16.3	21 14.3	13 8.8	7 4.8	17 11.6	16 10.9
	コーディネーター	51 100.0	8 15.7	6 11.8	2 3.9	12 23.5	11 21.6	3 5.9	1 2.0	3 5.9	5 9.8
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	任意団体	72 100.0	10 13.9	7 9.7	4 5.6	15 20.8	9 12.5	6 8.3	3 4.2	7 9.7	8 11.1
所属・団体	NPO法人	55 100.0	5 9.1	5 9.1	2 3.6	10 18.2	12 21.8	6 10.9	2 3.6	7 12.7	5 9.1
	社団法人	32 100.0	6 18.8	4 12.5	2 6.3	4 12.5	6 18.8	2 6.3	2 6.3	4 12.5	2 6.3
	営利法人	10 100.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0
	財団法人	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	5 21.7	4 17.4	1 4.3	5 21.7	3 13.0	1 4.3	0 0.0	1 4.3	3 13.0
	無回答	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音楽	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	分野	音楽	82 100.0	14 17.1	12 14.6	3 3.7	17 20.7	15 18.3	5 6.1	2 2.4	7 8.5
美術		28 100.0	6 21.4	5 17.9	2 7.1	4 14.3	4 14.3	1 3.6	1 3.6	2 7.1	2 7.1
演劇		105 100.0	12 11.4	12 11.4	6 5.7	19 18.1	17 16.2	10 9.5	5 4.8	12 11.4	12 11.4
舞踏・ダンス		30 100.0	4 13.3	4 13.3	1 3.3	7 23.3	6 20.0	3 10.0	1 3.3	2 6.7	1 3.3
伝統芸能・芸能		32 100.0	6 18.8	6 18.8	0 0.0	9 28.1	5 15.6	4 12.5	0 0.0	1 3.1	1 3.1
その他		56 100.0	9 16.1	10 17.9	3 5.4	10 17.9	8 14.3	3 5.4	3 5.4	5 8.9	5 8.9
種類		鑑賞型	63 100.0	8 12.7	7 11.1	4 6.3	14 22.2	9 14.3	3 4.8	4 6.3	7 11.1
	体験型	50 100.0	5 10.0	5 10.0	2 4.0	8 16.0	10 20.0	5 10.0	1 2.0	6 12.0	7 14.0
	両方	86 100.0	16 18.6	11 12.8	3 3.5	15 17.4	13 15.1	8 9.3	3 3.5	7 8.1	9 10.5

	合計	プログラムづくりや準備に時間と手間がかかる	打ち合わせや調整に時間と手間がかかる	公演や創作とのバランスや位置付けが難しい	活動にかかる時間や経費に対して収入のバランスが悪い	活動に ^{ない} かかる時間や経費	活動資金や人材(アーティスト、コーディネーター)が不足しているように活動を広げられない	効果や影響を明確に説明する材料・事例が不足している	アウトリーチ先の理解が得られにくい	実施先を見つけたり、ニーズを探すことが難しい	学校や地域との調整役となる職員との異動
範囲											
仙台市内	40 100.0	7 17.5	3 7.5	1 2.5	8 20.0	6 15.0	2 5.0	2 5.0	3 7.5	7 17.5	
宮城県内	94 100.0	12 12.8	10 10.6	4 4.3	17 18.1	16 17.0	9 9.6	4 4.3	10 10.6	9 9.6	
東北六県	30 100.0	4 13.3	4 13.3	2 6.7	7 23.3	5 16.7	4 13.3	0 0.0	2 6.7	2 6.7	
国内	35 100.0	6 17.1	6 17.1	2 5.7	5 14.3	5 14.3	1 2.9	2 5.7	5 14.3	3 8.6	
財源なし	19 100.0	2 10.5	1 5.3	1 5.3	4 21.1	3 15.8	1 5.3	1 5.3	3 15.8	2 10.5	
1~30万未満	119 100.0	18 15.1	13 10.9	7 5.9	21 17.6	19 16.0	10 8.4	5 4.2	11 9.2	13 10.9	
30~50万未満	8 100.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	
50~100万未満	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	
100~200万未満	8 100.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	
200~500万未満	5 100.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
500~1,000万未満	13 100.0	2 15.4	2 15.4	0 0.0	3 23.1	4 30.8	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 7.7	
1,000万以上	5 100.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	
無回答	17 100.0	2 11.8	2 11.8	0 0.0	4 23.5	2 11.8	2 11.8	1 5.9	3 17.6	1 5.9	
期間											
5年未満	45 100.0	6 13.3	4 8.9	4 8.9	8 17.8	6 13.3	4 8.9	3 6.7	7 15.6	3 6.7	
5~10年未満	21 100.0	3 14.3	3 14.3	0 0.0	4 19.0	5 23.8	2 9.5	1 4.8	1 4.8	1 4.8	
10~15年未満	63 100.0	10 15.9	7 11.1	4 6.3	11 17.5	9 14.3	4 6.3	3 4.8	7 11.1	6 9.5	
15年以上	70 100.0	10 14.3	9 12.9	1 1.4	14 20.0	12 17.1	6 8.6	1 1.4	5 7.1	11 15.7	

問24 | エピソード紹介（アーティスト） 1/2

ご自身で行ったアウトリーチやワークショップでの記憶に残るエピソードがあれば、お書きください。

アーティスト・実践者からの回答一覧（1/2）※個人が特定されないよう内容を編集している部分があります。

項番	回答
1	もっと補助金や名義公演の審査を厳しくしてほしい。
2	演劇創作のワークショップに参加した演劇初体験の小学生中学年の子が、その参加を機にミュージカルのオーディションを受けようと思い立ち、そこで通って今も続けているとの報告を施設から聞いたことがあったのが今も強く印象に残っております。
3	発達障害や要支援とされるお子さんがいる施設で、職員の方から「いつも騒がしいのに、今日は集中して観ていました」「積極的に活動に取り組んでいました」と言っていたけりがあり、嬉しく思っています。
4	たくさんあります。①手話サークルの訪問で、たまにサークルに遊びに来ていたという小学3年生がいて、この日は来ていました。ワークショップが終わってから「今日ほんとは来る予定じゃなかったんだ。来てよかった！ぼくダンスは苦手だったんだ。でもこんなに楽しいダンスはじめて！また来てね！」と言ってくれました。今年も行きます。②沿岸部の手話サークル訪問でろう者のおじいさんの震災体験を教えていただき心に残っています。③(これもアウトリーチという枠でしょうか?)昨年末、石川県珠洲市に行きダンスワークショップを行いました。まだまだ復興が進まない地域で、みなさん寒中デコボコの道を歩いて来てくれました。年配の方が多かったから、ゆるゆるおしゃべりもしてヘンテコなダンスを作って踊って笑いました。「久しぶりにみんなでこんなに笑った。みんな幸せになろうね！」と話してくれる方がいて、みんながうんうんと強く頷いていました。それぞれが家に籠っている時間が長い中、人と呼吸を合わせ目を見て一緒に踊る。人の温度を感じられる時間が提供できて嬉しかったけれど、遠くてなかなか行けないもどかしさがずっとあります。
5	宮城県登米市の小学校で開催したコンサート。子供たちが率先して立ち上がり、ステージ前に押し寄せてちょっとしたフェス状態でした。先生方も「うちの子たちにそんなパワーがあるとは！」と感激していました。
6	感動の涙がBPSDを改善する
7	特別支援クラスでワークショップを3回実施して、それをPTA総会で全校生徒、保護者に披露した。この経験は、多感な生徒たちにも様々な考えをもたらす機会になったと考える。
8	これまで生の演奏や楽器自体にふれる機会がなかった子どもたちの驚きの表情や素直な反応が印象的です。
9	日本語がまだわからず、いつも幼稚園のイベントだとあまり笑わない外国籍のお子さんがすごく楽しそうでした、と先生からお話を伺ったこと。ノンバーバルだからこそその可能性を感じました。
10	子どもの笑顔が、次のエネルギーになります。
11	現職ではありませんが、東日本大震災のあとに復興住宅にお住まいの方々向けのアウトリーチを行いました。お年寄りの参加者が多く、こういうイベントがないと家に閉じこもりがちになって、という話をうかがいました。アウトリーチ自体も楽しんで頂けたと感じたが、文化芸術活動を伝える目的でこちらはお邪魔したが、異なるニーズのある参加者もいらっしやることを知り、場をつくること自体に大きな意味があると感じました。

アーティスト・実践者からの回答一覧 (2/2)

項番	回答
12	<p>毎年なのですが、小学校での表現活動において、回数を重ねていくと、子供の感覚が広がる表現が見ることが出来ます。と同時に、担当の教員自身の内面に新たな変化があるように見受けられます。</p> <p>また、福祉施設では、実施回数は多くはないのですが、5回目あたりから体が開いていく様子が見て取れます。その分野に関して詳しくはありませんが、何かの神経が繋がるのか、目の光が強くなり、何かが戻ってくる?というか、人として変化していることがわかる時があります。</p>
13	<p>宮城県立こども病院にて、吹奏楽の演奏会を定期的で開催しています。演奏会では、楽器演奏経験のある患者さんに事前に楽譜を渡して当日一緒に演奏していただくコーナーもあり、演奏した本人も保護者の方も大変感銘を受けていらっしゃいました。終演後には打楽器体験コーナーも実施し、多くの子供たちが普段触れることのない楽器を楽しそうに演奏していました。</p>
14	<p>本物の太鼓を叩く機会がなく生まれて初めて叩いたという高学年。 パントマイムが一番上手だった知的障がいのある幼児。 鑑賞や体験した方(不登校)が現在一緒にメンバーとして活動してくれている。</p>
15	書ききれません
16	<p>熊本の避難所や、東北の津波被害の大きかった地域での上演が特に印象深いです。 舞台芸術の力を強く実感する機会でした。</p>
17	<p>コーディネーターのいない実施で、求めるものを捉えきれず、その修正に苦労した。ニーズキャッチが上手く出来なかった。</p>
18	<p>子どもがアウトリーチした地域であった時に、 その際のあだ名で呼んでくれ、実施を思い出しておぼえてくれていた。</p>
19	<p>即興の人形劇をやる時に、面白い話が浮かばないという参加者に対して、面白くなくて良いオチもなくていいと伝えたところリラックスして楽しくのびのびと人形劇をしてくれた。できるだけ表現するハードルを低くしたいので、そういった参加者の小さな戸惑いから気づくことがたくさんある。</p>
20	<p>大抵のアウトリーチ先では、生演奏を聴くのが初めて、という方が多く、毎回大変喜ばれる。中でも、名取の支援学校を訪れた際は、ただ座ってきくだけでなく、うれしい・楽しいを全身で表現して喜んでくれた生徒さんが多く胸が熱くなった。また、緩和ケア病棟でのアウトリーチも何度か行っており、その方のためだけの特別な演奏会、という形をお届けしている。音楽は不思議なもので、やはり懐かしの楽曲を思い出すと、自然と涙が出てきたり、無表情だった方が笑顔になったり、なにか個々の記憶の扉をひらく良いきっかけになれているのだなと肌で感じた。</p>
21	<p>価値観が変わった、とアンケートで答えてくれた高校生が1年生から3年間、プログラムに参加してくれていつもキラキラした目で楽しんでくれたのが印象的です。</p>
22	間近での演奏に感動して泣いた中学生がいたこと
23	参加してくれたお子さん、親御さんが楽しく過ごして下さっていた様子が嬉しかったです。

問24 | エピソード紹介（コーディネーター）1/2

ご自身で行ったアウトリーチやワークショップでの記憶に残るエピソードがあれば、お書きください。

コーディネーターからの回答一覧（1/2）

項番	回答
1	美田園第一仮設住宅で朗読会を行なったところ、住民の方々が閑上大漁唄い込みを唄い、踊ってくださったこと。
2	ある特別支援学校での演奏会のことが印象に残っています。会場には日頃から外出が難しい子どもたちが集まっており、最初は緊張からか表情が硬い様子でした。ところが、音楽が始まると、リズムに合わせて身体を揺らしたり、思わず声を出して喜んだりする姿が見られました。そのとき、音楽が持つ力を改めて強く実感しました。保護者の方から「この子があんなに楽しそうな顔をしたのは久しぶりです」という言葉をいただき、活動の意義を確信するきっかけとなりました。 また、高齢者施設での演奏会では、懐かしい唱歌を演奏した際、普段は声を出すことが難しいとされていた方が、一緒に口ずさむ姿がありました。ご家族の方が涙を流しながら「音楽が記憶を呼び戻してくれるのですね」とおっしゃったことは、今でも鮮明に覚えています。こうした体験は、私たち自身にとっても大きな励みであり、次のアウトリーチ活動に向かう勇気を与えてくれています。
3	「0歳児はすぐに飽きてしまうので、途中で退出させます」と先生方に言われることが多いが、ほとんどの場合に0歳児が一番よく聴いており、30～40分の公演であれば飽きることはない。先生方もその様子に非常に驚かれる、という場面には数知れず遭遇しており、届ける内容が「ホンモノ」であれば、年齢には関係なく、届くものがあると実感している。
4	出会ったプロ雀士の誕生日を自らお祝いしてくれたり、学校の作文で将来の夢を発表するときに「プロ雀士になりたい」と発表したと報告してくれたりした。麻雀に対する意識や考え方が、子どもたち発信で変化していることを実感した。
5	舞踏家が児童発達支援教室に参加してもらうようなアウトリーチ活動だが、職員の方に舞踏自体の意味などを理解されなくても良いという意識ができ、子どもたちと舞踏家の間に何が起きているのかという視点に職員の方々もなってきたことが双方にとってとても良い関係性になっていると感じた。
6	トロンボーンの演奏を聴いた小学生が、コンサート後の感想で「カッコよくて、自分もトロンボーン奏者になりたい」と伝えてくれて、ホールでの演奏会にも来場してくれた
7	コンサートでは子どもたちが自然に立ち上がって曲に合わせて踊り出したり、人形劇では主人公を応援したり、「危ない！」と声をかけたりする姿が見られる。そうした自然発生的な瞬間に立ち会うと、プログラムの素晴らしさや芸術の持つ力を実感する。
8	普段の学校生活に馴染めないような児童が、アウトリーチによって新たな側面を発揮できたとの感想をいくつか頂いた事がある。
9	幼稚園等低年齢層のお子達の引き回しが難しい

問24 | エピソード紹介（コーディネーター） 2/2

コーディネーターからの回答一覧（2/2）

項番	回答
10	<ul style="list-style-type: none">・福祉事業所でのアウトリーチ。創作の際に、まわりの支援員が手を出しすぎている利用者さんがいたが、振り返りで記録映像を見る中で、利用者さんが発表のときに選んだものは本人が自分で描いたものだったことに初めて気づいた（支援員が描いたものは選んでいなかった）。・即興で演じるときのプレッシャーを感じたり、おもしろくないといけないと思っていた参加者が、実施後に落ち込む様子もあったが、実施後に対話をする中で、このセリフは思わず出てしまった言葉かもしれないと気づいたときに、体験に対してすこし肯定的な印象が変わったこと。・ワークショップ終了の5分前くらいまでほとんど動かなかった参加者が、最後にファシリテーターの「終わります」の一言のあとに、突然「やります！」と言って即興劇を見せてくれたこと（本人なりにやるタイミングをうかがっていたのかもしれないし、やるためのエネルギーを蓄えていたのかもしれない。何もしていなかったわけではなかったことに気づかされた）
11	学校へのアウトリーチで、子どもたちはもちろん、先生方が心から楽しんで感動されていたこと。大人でもまだ出会っていない芸術や新たな感動があり、芸術への関心が深まることで、子どもたちへのアプローチに新たな視点がうまれたり、これからその先生方が出会う子どもたちへ、関心や感動がつながっていくのではという希望が持てた。また、その感動を振り返りで伝えたくださったことで、アーティストが自身の芸術そのものへの誇りを持ち、芸術により貢献できることへの自信を深められたのではないかと思った。
12	東日本大震災後、沿岸地域の避難所での復興コンサートを行う度に、多くの被災者から「やっと涙を流すことができました。」と幾度となく言われました。多くの方々が家族などを失い、自分だけが泣くわけにいかないとはりつめた気持ちで過ごしていましたが、そんな人々の心に音楽がそっと寄り添い癒していったのだと実感しました。
13	実施した先の担当教員が、ファシリテーターを務めたアーティストのことを、実施後も生徒たちに伝えてくれていた。新聞記事やWEBサイトを印刷して掲示するなど、様々な働き方をする大人として、紹介し続けてくれていたこと。アーティストと生徒の出会いの意義を理解してくれているように感じた。

仙台市で文化芸術活動を行うにあたり、ご意見やご要望がありましたらご自由にお書きください。

アーティスト・実践者からの回答一覧（1/2）

項番	回答
1	江戸時代の仙台において、他地方から来訪した文化芸術活動を受け入れなかったという歴史がある（という認識を個人的に持っている）。現代にいたるに、様々な面でその歴史が顔を見せているように思う。逆手にとって考えるに、都市における文化芸術の必要性を市民に共有していただけるよう活動するのに、現代の自分たちが新たに活動を興すチャンスが眠ってはいると考える。しかし文化芸術へ理解を示せる方々をどうすれば増やせるのか。コーディネーターを育成するとともに、享受者たる市民を対象とした、社会における文化芸術に関する講座（ワークショップ?）の必要性をも感じる。
2	様々な考え方や、様々なスタンスの人々が、ちょうどよい距離感を保ちつつ相互に情報交換や連携を取り合えるような、そんな場ができるとよいなと考えております。強い結び付きで連携するのも必要なことかとは思いますが、その一方で、いい意味でバラバラなままお互いにリスペクトを持ちつつ関わり合えるような場もあると素敵だなとも思っているもので（じっくりくる表現が浮かばなくて、分かりづらい言葉になってしまって申し訳ありません、、、
3	舞台芸術のアクセシビリティ向上を希望いたします。これまでに個人や団体としても様々な障害のある人が参加できるワークショップ、作品創作を重点的に活動して参りましたが、アクセシビリティ向上があまり見られないためです。①大きな劇場だけではなく、小さな劇場での文字通訳や舞台手話通訳つきの舞台作品上演など、観劇サポートの検討や実践の場が必要。また、それを担う人材の育成も必要である。（大きな劇場は広すぎて手話通訳、文字通訳、人が見づらいなどの意見があるため）②様々な障害のある人も参加ができるワークショップファシリテーターなどのアーティストが不足している。学びの場、実践の場がないことが理由ではないかと考える。③助成金などを活用し、アクセシビリティに関する研究、活動を展開しても、その後に活かせる場、動線、費用が無い。実践のあるアーティストと行政などが連携、展開していくことが望ましい。④ワークショップや公演の主催側（団体や行政など）とアーティスト、当事者と連携し、障害のある人も参加できるワークショップや舞台作品創作、観劇について話し合う場、実践の場が必要である。障害のある人がどんなことを求めているかのヒアリング、システム作り、場の継続など、その地域にいる人たちが学びを深め、協働することで地盤が固まっていきます。障害のある人たちにとっても当たり前の権利として、舞台芸術を楽しみ、豊かな生活が送れることを心より願っております。
4	アーティストが単体で学校などに出向くのは難しい。仙台市で助成金などの支援は必要だと思う。
5	文化芸術の本当の価値をわかっていないのでは？
6	私どもの他にも同じような活動をしている方々がいるが、音楽家たちの生活保障がなく善意に頼っている現状です。せめて学校に文化支援していただき、学校にその予算を確保していただける体制を作っていただきたい。
7	県や市側の文化活動に対する理解がさらに深まり活発になってほしい。 ホールや演奏会場また公共の練習会場の拡充や整備や、アウトリーチ事業を行っている団体への予算の拡充などの必要性の理解が深まることを望みます。
8	各施設で文化鑑賞にかけられる予算がかなり少ないという現状があると思います。子どもたちが平等に文化芸術に触れられる機会を、という思いで、少ない金額でも依頼をお受けすることも多いですが、今後のアーティスト育成やアーティストの地位向上という意味でこのままでは良くないと感じています。とはいえ、個々のアーティストや施設が改善するには限界がある部分でもあり…。だからこそ、子どもたちに文化芸術を届けるアウトリーチ活動の必要性を理解し、活動する在仙のアーティストたちの育成を仙台市には応援していただきたいです。
9	会場が少ないです。また体育館に冷暖房の整備を早急にすすめていただきたいです。

アーティスト・実践者からの回答一覧（2/2）

項番	回答
10	<p>市への要望 【練習施設として】 公民館、市民センター、コミュニティセンター等の施設をもっと作って欲しい。 新設せずとも空き店舗の再利用などで気軽に皆が表現出来る環境作りをして欲しい。 鏡のある部屋が圧倒的に少ないので増やして欲しい。</p> <p>【公演場所として】 体育館のある学校等以外の場所(保育園、福祉施設など)での開催が、施設に難しい場所が多い。狭くて体験や鑑賞でジャグリングが出来ない、アパートの一角なので太鼓が出来ない、など。 市民センターが抽選に外れて借りれなかったとの声もあった。 そういった施設の方々が優先的に借りれる場所を増やして欲しい。 またその際の送迎バス等のサポートやスタッフ補助もして欲しい。</p>
11	<p>利権などで採択される先に偏りのないようお願いします</p>
12	<p>観に行き来することは非常に大切だと感じる 行って来いの出来る間柄には貴重さを感じる</p>
13	<p>同じ方ばかりではなく色々な方々が参加できるように裾野を広げていきたい</p>
14	<p>文化を作る仲間として、活動に対して敬意をもって励ます人がいると力になると思う。</p>
15	<p>アウトリーチをコーディネートしてくださる方に日頃お世話になったり、個人的にもアウトリーチ活動を細々行う中で、こういった活動は絶対に続けていくべきと強く思う。実際私自身、ある意味閉鎖された/完結した社会の中で音楽活動を行っていくことはあまりに不可能で発展性がないと感じるし、逆に視野を広く持つことで、またこちら側から社会に積極的に関わることで、よりかけがえのないものを得られている実感が毎回あり、実際それを次の活動に生かしていくことができている。文化芸術はこころの支えに必ずつながるので、大いに支援して下さるととてもありがたい。</p>
16	<p>既得権益にならないようアーティストを登録制にするなど、人材と現場を広げてほしい。</p>
17	<p>震災後、文化庁の派遣事業や各団体などの支援での学校公演などが増えた影響で「芸術鑑賞は無料のもの」という考え方になってしまっている人が多くなった。</p>
18	<p>学校にも1年に一度来ていただいています、5年生だけのようなので、全ての学年で参加できたら良いのに、と思っていました。</p>

問25 | ご意見・ご要望（コーディネーター）

仙台市で文化芸術活動を行うにあたり、ご意見やご要望がありましたらご自由にお書きください。

コーディネーターからの回答一覧

項番	回答
1	劇場と稽古場（市民センター等）の会場使用料および付帯設備使用料を高くしないでほしいです。何かイベントするだけで大散財になる昨今、豊かな文化的土壌にはほど遠いように感じています。
2	東北一の都市であり、人口も断トツに多く、子育て世代も多く暮らしている。子どもの頃に、どんな経験をしたか、どんな大人に出会ったかはその先の人間性を育てるにも、興味関心の幅を広げるにも、大きく影響していく。人間の尊厳そのものである「表現」に出会い、豊かな感受性を育む機会を、仙台市の隅々の子ども達に届ける施策があれば、と感じている。また、その機会が増えることは、表現者が表現者として生きていく、生活していく土壌、また経済的な拠り所にも繋がる。歴史と文化を大事にしてきた町として、この先の仙台を作っていく子どもたちには特に、そうした文化芸術に触れる機会を、それぞれの環境に関わらず、プレゼントし、ひとつでも多くの笑顔を育てていただきたい。
3	民間ではできないこと（例えば、今回のような実態調査や、少数しか集まらないようなマイナーな分野や対象者に向けての事業、経済的に弱い立場にいる方々へのアプローチなど）を中心に考えて実施して欲しい。
4	仙台市民の文化芸術体験の視点のみではなく、仙台市在住のアーティスト・コーディネーターが外に出て活動することにも目を向けることができると、こういったことでの生業を作る可能性が出てくる気がしています。アーティストやコーディネーターが住みやすい街は、自然と文化芸術に溢れるのではないのでしょうか。
5	震災から15年間続けてこられたアウトリーチ活動は、仙台、宮城の文化になっていると考えます。施設側(未就学児童施設も小学校以上も含む)からも今後の継続を強く希望されていると感じています。是非、今後も続けていきたいと強く思っております。
6	単発のワークショップと違い、アウトリーチでは継続的な関係性をつくっていくことも大事だと思うのですが、アーティストがそこに踏み込むためにハードルを感じることもあるのか、その場合にコーディネーターはどのようにアーティストをサポートしながら実施しているのかなど、アウトリーチ経験のあるアーティストやコーディネーターの声をたくさん知りたいです。
7	教育委員会や、市の施設と連携したアウトリーチ活動を進めていくにあたり、市の予算を確保していただきたい。
8	専門性ある人材を増やすためには、仙台でもこのまちに住んで仕事にできる必要があり、市や県の予算が増えるとよい
9	仙台市市民文化事業団だけでなく、仙台ひとまち交流財団も文化センターを運営するなど、仙台市の文化芸術に関わる運営を行っているが、ひとまち交流財団の文化施設運営の方針については、2024年度策定の推進計画と異なる部分が多いと感じる。積極的な地域との協働・共創やアウトリーチに取り組むなど、認識を変えてほしい。区ごとのきめ細やかな文化芸術の振興を担っているという意識をもって、職員の配置や人材育成に取り組んでほしい。

Thank you

アンケートのご協力と活動へのご理解
誠にありがとうございました。

令和7年度
仙台市市民協働事業提案制度
文化芸術アウトリーチ活動実態調査アンケート結果報告書

調査： 一般社団法人PLAY ART せんだい、仙台市

集計： 堀美里・尾崎将大（プロボノ） | 株式会社NTTデータ東北